

第 15 回  
市民と市長のタウンミーティング  
報 告 書

○期 日 平成 19 年 10 月 27 日

○会 場 西 部 コミュニティセンター

武 蔵 野 市

## まえがき

武蔵野市では、市民が自らのまちを自らの手で創りあげていく市民自治の基本に立ち、市民と行政が一緒にまちづくりを進めていくプロセスを大切にしたいと考えています。

そのひとつの手法として、市民と行政が「同じ目線」、「双方向」で地域の課題や市政全般について率直に意見交換を行う場として、「市民と市長のタウンミーティング」を開催しています。この会は、地域のまちづくりの拠点であるコミュニティセンターを会場として、市とコミュニティ協議会が会の企画・運営方法について協議し、協働して開催するもので、原則として議会月（3月、6月、9月、12月）を除く年8回開催し、2年間で市内のコミュニティセンターを一巡いたします。

このたび、西部コミュニティセンターで第15回「市民と市長のタウンミーティング」を開催しましたので、その結果を報告します。

## 概 要

1. 日 時 平成19年10月27日(土)  
午後1時30分～4時10分
2. 場 所 西部コミュニティセンター
3. 主 催 武蔵野市・西部コミュニティ協議会
4. 参加者数 69人
5. 主催側出席者 市長 邑上守正  
西部コミュニティ協議会会長 高橋雅子  
企画政策室長 南條和行  
防災安全部長 堀井建次  
福祉保健部長 檜山啓示  
子ども家庭部長 筒井敏晴  
都市整備部長 井上良一  
緑化環境センター所長 笠原 篤
6. 司 会 西部コミュニティ協議会副会長 鈴木康夫  
企画政策室市民協働推進課長 渡部敏夫
7. 内 容  
第1部 「あなたの一言がまちをかえる」をテーマとした意見交換を行った。  
第2部 参加者にカードを配り、市政全般に関する意見等を記入していただいた。  
そのカードを、第四期長期計画の施策の体系の分野(①健康・福祉、②子ども・教育、③緑・環境・市民生活、④都市基盤、⑤行・財政)に分類して模造紙に貼り出し、分野ごとに意見交換を行った。

## 目 次

1. 発言の要旨.....	1
(1)開会のあいさつ .....	1
(2)第1部「あなたの一言がまちをかえる」をテーマとした意見交換(要旨)...	3
1. 安全・安心 住みよいまちに.....	3
2. 子どもを守り 育てるまちに.....	7
3. 老後を生き生き 過ごせるまちに.....	11
(3)第2部 市政全般についての意見交換(要旨).....	14
①健康・福祉.....	14
・市長の発言.....	14
②子ども・教育.....	14
・市長の発言.....	14
・境幼稚園について.....	15
③緑・環境・市民生活.....	16
・市長の発言.....	16
・空き地の管理について.....	18
・歩きたばこ・西部図書館について.....	19
・テニスコートのオムニ化について.....	19
・雨水の有効利用について.....	20
④都市基盤.....	20
・市長の発言.....	20
・市道89号線について.....	22
・境浄水場周辺の環境について.....	23
・ムーバスについて.....	23
⑤行・財政.....	23
・市長の発言.....	23
(4)閉会のあいさつ.....	25
2. 参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針.....	26
①健康・福祉.....	26
②子ども・教育.....	26

③緑・環境・市民生活.....	32
④都市基盤.....	36
⑤行・財政.....	39

— 付属資料 —

第15回「市民と市長のタウンミーティング」ちらし

## 1. 発言の要旨

### (1) 開会のあいさつ

#### 【市長】

皆様、こんにちは。あいにくの雨になりまして、これは台風の影響でございまして、雨にも負けず、風にも負けず、参加いただきまして、ありがとうございます。台風の様子は、市のほうで情報を収集しております。大きな変化がありましたら、私に連絡が来ることになっていますので、皆様にもご連絡したいと思います。



さて、今日はタウンミーティングということで、いよいよ西部コミセンでございまして。西部コミセンは、2週間前に20周年記念式典が開催されたばかりですが、それに記念を添えるという形のタウンミーティングになると思います。このタウンミーティングで15回目になります。昨年の1月からスタートしておりまして、市内にコミセンが16ありますから、最後から2番目になりましたが、今日はより密度の濃い議論をいただきたいと思います。

このタウンミーティングは、市役所が押しかけてきて皆様のご意見を聞くというのではなく、地域のコミュニティ協議会の皆様と共催という形をとっています。今日に至るまで、何回か市役所の担当とコミセンの皆様と一緒に、やり方や、どういうテーマを掲げたらいいのかという議論を重ねてきました。また、今日の運営につきましても、協議会の皆様と市と分担して進めさせていただいております。協議会の皆様、本当にありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。

今日は、なるべく雨がひどくならないうちにきっちりと終わりたいと思っておりますが、大きくは前半と後半に分かれます。前半はこの地域ならではのテーマについて、皆様からご意見をいただいて、お答えしていくという方法です。後半につきましては、地域に限らず、今皆様を感じられているいろいろな課題をいろいろなテーマに沿って提案をいただきたいと思っております。後ほど、また詳しい提案の仕方のご説明があるかと思っております。

そういう形で、今日、皆様から出された意見については、私はなるべく答えられる範囲で答えてまいります。すべての意見に対して、答えられない可能性があります。数が多かったり、あるいは、資料が手元になかったりしますので、それについては、市役所に持ち帰りまして、皆様の意見を整理したうえで、報告書という形でまとめて、後日、皆様にお配りしたいと思います。今日のやりとりや、答えられなかったことも含めて、市の考え方を示していきます。

ただ、それで終わりにしたくないと思います。このタウンミーティングも、今年で全コミセンを1巡して、来年から2巡目に入ります。その中で、次のときには、前はこんなやりとりをしたが、市は全然取り組みが進んでいないではないかというご指摘をいただいても結構ですし、逆に、今日私から皆様に幾つかお願いすることがあるかもしれません。それにつ

いて、皆様の取り組みが進んでいないのではないかと、逆に市から言うような話にもなるかもしれません。

いずれにしましても、これからのまちづくりでキャッチボールをする1つの手がかりとなり、また、大事な宝物になっていくと思いますが、これを、ぜひ皆様も、これからのまちづくりに役立てていただきたいと思います。

今日は、短い時間ではありますが、皆様から、さまざまな意見をいただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 【西部コミュニティ協議会会長】



西部コミュニティ協議会会長の高橋でございます。本日は、この台風の雨の中、皆様、ようこそおいでくださいまして、本当にありがとうございました。

私どものこのコミセンも、2週間前に20周年を迎えまして、おかげさまをもちまして、皆様にお越しいただき、滞りなく20周年記念式典を実施することができました。新たな気持ちで、これからまたコミセンの行事等に取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本日のタウンミーティングのテーマにつきましても、運営委員会等で皆様から、いろいろなご意見をいただきながら、決めた次第でございます。「あなたの一言がまちをかえる」。なかなかいい考えのように思います。今日、皆様から忌憚のないご意見をいただいて、若いお母さんも、子どもたちも、お年をとられた方々も、みんながこの地で安心して住めるようなまちづくりを、みんなで心をつなげて進めていきたいと思っております。

どうぞ、今日は忌憚のないご意見をお聞かせいただきますよう、よろしくお願いいたします。簡単でございますが、ごあいさつとさせていただきます。

## (2) 第 1 部「あなたの一言がまちをかえる」をテーマとした意見交換（要旨）

### 1. 安心安全 住みよいまちに

#### 【ご意見】

このテーマに当てはまるかわからないが、4つ提案したい。1つ目は、桜堤公団の第2ブロック跡地は、現在工事中だが、そのうち建物が建つと思う。建物については、閉鎖的なコミュニティではなくて、以前から住んでいる民家、公団など近隣住民とコミュニティが十分に図れるようにしてほしい。また、環境との共生ということで、緑豊かなまちというのを、市からも事業者をお願いしていただきたい。

2番目は、同じ第2ブロックに市営住宅が建てられる予定とのことだが、この市営住宅は、ペット共生型住宅にしていただきたい。これは、孤独死等の予防、世代間を超えたコミュニティを形成するためだ。

3番目、旧桜堤小学校の敷地を利用して、ペットも同伴できるサロンのような、市民の触れ合いの場所とこのをつくらせていただきたい。当然、市民も一緒に参加して検討したいと思う。

4番目はムーバスだ。この桜堤近隣地域は、高齢者が多く、市役所とか、さまざまところに自転車で行くことも、バスに乗ることもかなわない。バスという形態が難しいのであれば、乗り合いのワゴン形式でもいいので、地域間を走れたり、市役所に行けるような移動手段の検討をお願いしたい。



#### 【市長】

桜堤公団跡地では、約 1,000 世帯規模の住宅建設が始まります。その中で既に着工されているマンション群について、民間事業者には、地域のコミュニティと連続するような、また、景観的にも連続するような開発をしてほしいという思いを持っていますが、なかなかご理解いただけない。逆に、そのブロックに住む方の安全を守るため、フェンスとまではいかないとしても、囲い込み型の住宅開発というのが流行しているようです。それはいかがなものかと思うのですが、指導がなかなか生きていません。今後、開発にあたっては、コミュニティの拠点として、地域とつながりを持った住宅地開発ということを、事業者には申し上げていきたいと思えます。

緑については、以前から、指導要綱の中でも、なるべく外に向けた緑、あるいは、空地ということで協力をいただいていますので、今後の開発についてもそれを進めて、桜堤は緑豊かで大変いいのですが、さらに緑を育んでもらいたいとお願いしていこうと思えます。

ペット同伴のサロンということで、幾つかの喫茶店等でその取り組みが始まりました。井の頭公園の近くでも、民間の喫茶店だと思えますが、ペットOKのところがあります。私も入ったことがあります。私はペットは飼っていませんが、楽しげなサロンです。ただ、それを公的にやるというのはなかなか難しいかもしれません。今、いろいろなペットを介したグループも立ち上がっているの、そういう方々が主体となって、拠点づくりをしていこうと



ということに関しては、何らかの支援が可能かもしれません。いずれにしましても、行政指導ではなくて、ペットを飼われた方が主体となって、大いに提案いただいて、行政としては、どのような支援が可能かというステップを踏んでいったほうがよいのではと思います。

ムーバスの件は、どこのタウンミーティングに行っても意見が出されます。市役所直結のムーバスを出してほしいとのことですが、ムーバスは、高齢者の皆様が、駅に近いところに住宅地から行けるよう、福祉的な目的で生まれました。11 年経ちまして、その目的はかなり拡大化され、従来の福祉目的から、地域の市民の皆様の足に変化してきています。ムーバスについては、この春に 6 号路線と 7 号路線を開設しましたが、これで交通の空白地域はほぼなくなったと理解しています。新設路線については、当面予定はありません。既存の路線について、もう一度不便なところはないか、あるいは、この 10 年間でいろいろな公共施設、福祉施設ができてきましたので、バス停の位置はこれでいいのかということを検証していこうかと思えます。この地域から市役所直結のバスという考えはありません。タウンミーティングに来られる方は市役所に行く機会が多いかもしれませんが、アンケートなどをとりますと、よく市役所に行くという回答は、そんなに多くなかったのです。かつて、境の駅から市役所行きのバスがありました。市で補助を出して、運行を何年間かしていたのですが、利用者が少なくて赤字路線になり、廃止になったという経過もあるので、バス会社に頼んで運行するのは、それがある程度経営的に見合わないといけないということがあります。現在、ムーバスという形では予定はありませんが、乗り合いワゴンという形などの可能性があるのかどうか。福祉関係では、例えば、レモンキャブという形で、登録をいただいた方に、時間が 30 分 800 円という形でご利用をいただいています。それは病院など、いろいろなところに行けるので、そういう利便性は提供されていると思います。市内でどのような交通手段が今後必要なのかについては、今後のムーバスの路線、あるいはバス停の見直しの中で、さらに皆様の意見を聞いていきたいと思えます。



市営住宅についてですが、基本的には、市営住宅の中は、今まではペットは規約では禁止されています。賃貸住宅の難しさというのもあります。かつ、共同住宅ということから、ほかの皆様が必ずしもペットが得意でない方もいるという中で、難しい問題があります。例えば、民間のマンションですと、建設のところから入居者が集まって管理組合を結成するわけですが、そこで管理規約の中でペットをある程度認めていこうというやり方があります。しかし、市内では、1 万頭の犬が飼われているということで、それに猫も飼われている方もいるので、これから、どのように対処するかというのは 1 つの課題かと思えますが、現時点では、新しい市営住宅にはペットは考えていないのが現状です。

#### 【ご意見】

市営住宅にしても、動物との触れ合いというのは、今後必要性が高まってくると思う。武蔵野市発信型として、今までだめだったからだめというのではなくて、例えばこの棟はペッ

トだめ、この棟はペット大丈夫という方法もあると思う。それから、この境、桜堤地域では、キャットカフェなどの動物のカフェを営業することは難しい。だから、市民がもしそういうことで立ち上がった場合に、旧桜堤小学校の跡地のような、市の敷地や、市の管轄の建物を貸していただくことはできないか。

ムーバスも経費が赤字では何ともならないと思うが、レモンキャブは認定される基準が厳しい。健康そうに見えて、市役所や病院など、いろいろなところに出かけるのに、足腰が悪くてなかなか行けないという方たちがたくさんいる。そういう意味で、潜在的ニーズは高いので、再検討していただけないか。市役所に行っていないのは、行きたくても行けないからだ。タクシーなんか使っていたら、それこそ家計が破産する。だから、そういう弱者のことを少し考えて、お願いしたい。

### 【市長】

ペットについては、皆様が暮らしていく中で、極めて大切なパートナーという形になろうかと思っておりますので、どうやって市として支えていけるかについて、今後ともいろいろ研究していきたいと思っております。

移動手段については、福祉的な目的についてはさまざまな手だてをしていると理解していますので、さらにどういう方がお困りなのかを市役所に直接電話でお話いただきたいと思っております。困った方が、どういうことをすれば、そのお困りのことを解決できるか考えるのは市の役割ですので、今後ともぜひいろいろな提案をいただきたいと思っております。



### 【ご意見】

公園・緑地の関係だが、コミュニティづくりと関係するので、ここで言わせていただく。境4丁目に境山野緑地があるが、私たちが「武蔵野の森を育てる会」というグループをつくり、市の緑化環境センターから、緑ボランティア団体という位置づけで若干の助成金をいただいて、保全活動をやっている。私たちは2つのことを柱に考えている。1つは、できるだけ武蔵野の自然の生態系を復元させていきたいということで、その活動の成果として、雑木林系の植物が増えてきている。ただ、住民から見ると、あんな草を生やしておいてというふうに思われることもあるので、今後、もっと地域住民の方とのコミュニケーションを重視してやっていきたい。

2つ目の柱は、第二小学校をはじめとして、できるだけ地域の団体と連携をとりたいということで、その結果、少しずつ地域の方々とのつながりもできてきている。こうやって私たちがやれているのは、緑化環境センターが私たちを支援してくれているからだ。本当にいい意味での協働の仕組みをつくっていただいている。我々がやれることは我々がやる、大がかりのことは緑化環境センターでやっていただく。常に連携をとりながら活動でき、私たちは緑化環境センターに感謝している。この地域の中にも特色ある公園・緑地が増えており、それぞれ市民団体による運営の試みがされ始めているが、これは重要な芽だと思う。だから、これからもさらに地域ベースの活動を大事にして、それを支援するとともに、本当の意味で

の協働の仕組みをどんどんつくっていただければと思う。それが、すなわちコミュニティづくりにつながる。コミセンだけではなくて、公園・緑地もコミュニティづくりの重要な拠点だと思う。緑地をきっかけにして地域のつながりができる。それを求めていきたい。ということで、公園・緑地における市民団体との協働ということについて、市長のお考えを伺わせていただきたい。

#### 【ご意見】

私は、境山野緑地の近くに住んでいる。3年前に、市が東京都青年の家跡地を取得して、緑地を開くというときに、その経緯を目にする機会があった。緑地と言うからには、自然の状態を保全するものと思っていたが、その工事経過を見ていたら、ものすごい量の重機やブルドーザーなど、すごく大きな車両が多く入ってきて驚いた。そのせいだと思うが、土地が圧迫され、地面の条件が植物にとってはよくない状況になってしまった。二小の子どもたちが総合的な学習の時間で、樹木を植えようとしたときに、土ががちがちで、とても植えられる状態ではなかった。相談の結果、市のほうから、表土 30 センチを持ってきてもらった。かなりの面積のところに入れてもらって、やっと木を植える状況になった。今度、その南側に隣接している独歩の森が、これから緑地として開かれるという段階になっている。独歩の森は、現に森なので、ここを上手に緑地化することが大事だと思う。森とはいえ、従来の世話は十分していなかったと思うので、いろいろなことが必要だと思う。絶対にやってはいけないと思うのは、重機をどっさり入れて、園路やフェンスをつくるのに、地面を掘るとかいうことで、周りの環境はすごく変わる。いろいろな工法の工夫とか、最後のでき上がりイメージなどをよく検討していただきたい。



#### 【ご意見】

この地域で残っている森林が境山野緑地しかなく、高度に都市化した中でこれだけ林が残ったこと自体、奇跡に近いのではないかと考えている。私には、もうすぐ2歳になる子どもがいるが、私が子どもの頃は、子どもの足で行ける範囲で、虫を捕ることのできる林があった。今この地域で子どもを連れて行けるところはここしかなく、あとは、子どもの足で行くのは難しいようなところしか残っていない。検討委員会が立ち上がり、議論が進んでいるが、保全するために、市で高い金をかけて取得したのに、そこを新たに整備したり、また、外からこの地域になかったような植物を持ち込みたいとか、そのような声まで出てきている。地域に残されて、大事にしてきた森が、かえって公有地化されて整備されることによって、おかしい状態になってしまうということを心配している。最後に残った大切なものを、昔のままは難しいにしても、なるべく改変なしに将来に伝えるような形で残していただきたい。

#### 【市長】

境山野緑地については、極めて豊かな緑の環境があるということで、これは境地区だけではなくて、市にとっての宝物の場所だと思います。地域の皆様のご協力、ご理解もいただき



ながら、市の土地としてきちんと担保していこうということから取得しました。ただ、こういう樹林地というのはきちんと手入れをしないとイケません。その手入れの仕方を含めて、検討委員会で議論をいただいています。まだ、委員会での最終的なまとめは私のところに来ていませんが、専門的な委員会を踏まえて、これから長い時間をかけて、この森を守っていく、育てていくといったことで、基本的には、今ある豊かな樹林地を守っていくんだということを、ぜひ皆様のご協力をいただきながら進めていきたいと思えます。

最初の方のご意見では、地元でNPOとして、頑張っていらっしゃるということ、私もうれしく思えます。地域の方が、近くのいろいろなものを管理するお手伝いをいただくというのは、非常大切だと思います。例えば、市役所の職員が常に管理するという姿ではなくて、地域の皆様に使っていただきながら、そこを愛していただく、管理していただくということが、今後、不可欠です。まさにそれが協働という作業になってきます。公園については、私はいろいろなところに増やしたいと思えますが、管理については、地域の皆様のお力をいただきたいと思います。例えば、公園開設のときは、その計画づくりから参加していただき、管理もぜひ一緒にお願いしたいという気持ちです。いずれにしても、大切な緑地ですので、武蔵野市の雑木林の代表的なもの、周辺地域でもこういう場所はなかなか無いので、そういういい場所、価値の高い場所として守っていききたいと思えます。



## 2. 子どもを守り 育てるまちに

### **【ご意見】**

私の子どもが中学1年生と小学2年生で、子どもが学校に上がるようになって、ようやく地域活動をしてみようかという余力が出てきた。私はサークル活動をしたり、境幼稚園で親子ともども育った経験があるが、乳幼児期の親にとって、子どもを育てながら生活するのは本当に大変だ。その大変な時期に、お互いに助け合ったり、地域の人に助けってもらったという感覚があって初めて、今度は自分に余力が出てきたときに地域にお返ししようという気持ちが育ってくると思う。子育て支援というと、子どもを預かって、親に自分の時間をということに偏りがちだが、そうではなくて、子どもと親が互いに育ち合う場をつくり、地域の人材を育てていくことが重要だと思う。今の子育て支援の中で、そういう視点が足りないと感じているので、今後、そういう場を設けて欲しい。市が全部用意して、「はい、やってください」ではなく、ここにいる親たち、子育てしている者たちが中心になりながら、どんなふうにしたら、自分たちの子どもたちや、地域の子どもたちにとっていい環境がつかれるか、自分たちがよくなっていくのかということを考える場というのを検討していただきたい。桜堤小学校の跡地に関しては、まだ方向性が出ていないと思うが、学校に隣接しているということもあり、子どもたちと親たち、地域の施設として活用していただきたい。

### 【ご意見】

娘を境幼稚園に通わせているが、素晴らしい幼稚園に通わせていただいて感謝している。豊かな環境の中、経験豊かな先生方や、地域の温かいご協力を感じる幼稚園で、私も成長させてもらっている。境幼稚園は、当初の目的を終えたので、発展的解消を図るとのこと。存続させるには、ランニングコストの面や、私立幼稚園との兼ね合い、定員割れの現実がありということで、それはごもっともだと思うが、金額に出せないような価値を、私は感じている。境幼稚園は、子育て支援として既に機能していると思っている。児童館や0123のように華やかではないが、未就園児への園庭開放や行事参加なども盛んで、上から与えられる形ではない、自然な形での子育て支援だ。これは、毎日幼稚園に通っている親子がいて、その周りを引き込んでいく強いネットワークがあるからこそできる。ほかの市町村では、公立幼稚園というのは廃れていくものだと聞かすが、武蔵野市では、子育て支援が大切であるとお考えなら、むしろ積極的に運営していただけないか。今のままで、未就園児や、ほかの世代の部分をさらに膨らませるといって、幼稚園を解消させなくても、発展していけるのではないか。境幼稚園は、他の場所にぼんと引っ越していても機能しないような幼稚園で、この地域だからこそ素晴らしい力を発揮できて、子どもも親も、周りの地域の方も、みんなで成長していけると思う。



### 【ご意見】

通学路に関連してお話しさせていただく。先月、第四期長期計画調整計画策定委員会があり、市の企画調整課が主催したヒアリングがあった。その場でも意見を申し上げて、回答を期待していたわけではなかったが、それから3日もたたずに市の道路課長、住宅対策課長が、現場視察に来ていただき、即、手を打っていただいた。昔、千葉県松戸市に「すぐやる課」というのができたそうだが、我が武蔵野市はそういうことをいとも簡単にさらっとやってのけるところに、私は市役所職員への信頼感を強くした。改めてこの場を借りて、賛意と謝意を申し述べる。その内容というのは、市道 89 号線のことである。亜細亜大学東から北に向けて、小学校、中学校のあるほうへ仙川沿いに一方通行があり、これとクロスするところに桜堤公団の敷地内通路がある。ここが公団内では一番幅の広い道路なので、一般道路からここをパッシングロードとして使って、南側のところへ出てくるところがあり、非常に危ない。そのため、ハンピングなど、道路に高低をつけたが、それにつまずいたご老人がいらっしゃるといので、それもやめてしまった。問題は、その道路の先に、この市道 89 号線がクロスしている。これが朝の7時から8時半まで、小学生、中学生の通学路になっている。これにパッシングロードから車がぼんと来たときに、大変怖い惨事になるのではないかと恐れている。すぐ住宅対策課と道路課の課長が対応し、UR都市機構の東日本支社にお話いただいたが、既に工事が終わってしまった後だった。少子化時代の我が国の子どもたちは大事な宝であり、これを何とかしなくてはいけないのではないか。策定委員会の中では、人にやさしい道路ということがうたわれている。具体的な解決策があ

れば、お願いしたい。

### 【市長】

子育ての件で、例えば、子どもを預ける施設があればいいということではなくて、親、保護者としての大きな役割があります。任せっぱなしにする施設ではなくて、ともに子育てをできるような形にしないといけないと思います。例えば、保育園に子どもを預けてそれっきりではなくて、保育士と話をしながら、どういう保育が必要なのか、家庭における育児はどのようなのか、そういう子育ての拠点として、子どもも親も、ともに育ち合う展開をしていくべきだと思います。具体的にどうかというところは難しいですが、さまざまの取り組みの中で、子どもだけ、親だけではなくて、ともにということ、これからも大きく心していきたいと思えます。

桜堤小の跡地につきましては、今後の課題です。ただ、今でも生涯学習やスポーツなどの利用をいただいていますので、基本的にはその延長線の施設かと思いますが、これは時間をかけて議論していきたいと思えます。

2 番目の方から、評価をいただきありがとうございました。私も、すぐやる課を設置することもなく、何かあれば、すぐ対応しようと職員にも言っていますので、いろいろな課題をぜひ連絡いただきたいと思います。特に、子どもたちの問題というのは私も気になる話で、通学路の安全確保は市の大きな役割ですので、特に交通関係、道路の構造については、市の課題ですので、今後とも情報をいただきながら、いろいろ検討していきます。



境幼稚園については、皆様から評価をいただき、私もうれしく思います。しかし、今、境幼稚園は、発展的解消という方向性が示されたままです。基本的には、今の幼稚園の姿のままではないということです。幼稚園を完全に廃止するのか、幼稚園で今まで培ってきた幼児教育を次のステップに発展していくのか等について、まだ完全に議論が尽くされていません。平成 20 年度までの募集をもう一年延ばすということはこのたび決定して、21 年度までの園児は募集するという中で、その後の幼稚園の姿についてはこれから議論していきたいと思えます。市役所の中でも、境幼稚園の発展的解消についてのプロジェクトチームをもうすぐ設けますので、その中で市としての考え、あるいは、今までの状況を踏まえて案づくりをしていきたいと思えます。それから、この件につきましては、調整計画でも一定の位置づけがなされると思えますので、それを踏まえて議論していきたいと思えます。ただ、基本的には、公立幼稚園が境幼稚園 1 園しかないという中で、バランスが欠けているという気がしています。全市的に、どこにお住まいの子どもたちも利用できるような体制であれば、存続する意義があるかと思えますが、通園範囲が限定されて、限定された地域の子だけしか行けないという状況であるということ、もう一つは、市内には、私立のすばらしい幼稚園がいっぱいあり、そこでの定員にかなり余裕があるという状況もあります。かつては定員をオーバーしてしまっ、入り切れないという状況がありましたが、今ではそういう状況ではなくて、受け入れの余裕があるという状況もあるので、幼児教育は大切な施策ですので、地域の私立



の幼稚園との連携も考えていきたいと思います。ただ、公立がそれをどこまで担っていくのかということについては、大きな課題がありますので、発展的解消という中で、どういう施設がこれから可能なのかを議論していきたいと思います。

### 【ご意見】

通学路に関連するが、武蔵境の禁煙区域を広げてほしい。今は駅周辺のみになっているようだが、亜細亜大学通りなど、学生や大人の歩きたばこが大変多くて、子どもが歩く際に危険な思いを何度もしている。だから、大学付近まで広げていただきたい。

また、かなりの箇所、歩道のないところが通学路となっている。例えば、二小へ向かう道だが、今の状態では、亜細亜大通りから公団通りに抜ける道が、教習所の西側の細い一方通行の道しかないで、子どもがそこを並んで通っている。逆に、車もそこしか通り抜けることができないからか、通学時間の7時半から9時の間にも、朝だからだと思うが、何台もの車がすごいスピードで走っており、何度も子どもが危険な思いをしている。交番にも違反



車が多いということを行っているが、市の道路の問題なので、市のほうに言うように言われた。通学路には歩道をつけるとか、絶対に車が通れないような対策を練っていただきたい。子どもが並んで歩いているところに車が通って、という事故をよくニュースでも見るので、そういったことが武蔵野市でも起きる可能性はある。通る道がそこしかないというのが現実なので、歩道をつけていただきたい。

### 【ご意見】

今、上の子が境幼稚園に行っており、下の子が、境幼稚園が存続していれば22年の入園になる。それで、境幼稚園について存続させてほしいということをお願いした。市長からもお返事をいただいたが、2つ、気になることがあった。周辺の私立の幼稚園が定員割れをしているということだが、この地域に関して言えば、それほど定員割れをしている幼稚園はない。しかも、この地域では、田無の幼稚園に通っている子どもたちがいるという現状がある。田無は、今マンションがすごく建っている。田無の幼稚園は、地域外からの入園をお断りしようという話も出てきている。そうすると、この地域でそういう子たちが通えなくなってしまう場合に、行く幼稚園があるのか不安である。境幼稚園については、地域の偏りがあると伺ったが、だったら、私は発展的解消をするよりも、まず区域を外していただいて、逆に、全市民が通えるようにしてほしい。今、境幼稚園の周りは、車が危険な状況にあるというのであれば、ムーバスを走らせていただいて、通えるようにしてほしい。市の施設なので、ムーバスが走ってもおかしくないと思う。全市民が通えるようなスタイルにして、発展的にどうやっていけば人が集まるのかという方向に持って行っていただきたい。教育基本法も変わり、だんだん幼児教育のことも入ってきたのはネット等でも流れているが、そこで、市はほかの私立に任せようというのではなくて、市の中でどうやっていくかというのを考えていただきたい。あと、22年度のお返事も早目にいただきたい。

## 【市長】

通学路の関連で、歩きたばこの禁止のエリアを広げてほしいという声はいろいろなところでいただいています。ただ区域を広げればよいというだけではなくて、それをどうやって管理するか、見守るかということが必要です。市内各駅周辺を禁止区域に設定していますが、ベテランの男性と若い女性のマナー推進員に巡回していただいています。そのような人的な仕組みを合わせないと実効性に欠けるのです。例えば、子どもたちが特によく歩くようなところに拡大するときに、それをどうやって見守っていくかという課題があります。そういう規制をしなくても、亜細亜大学に、通学路では歩きたばこをやめてほしいといった申し入れをしていきたいと思います。最近、亜細亜大学とのいろいろな関連も出てきましたので、その中で学生の皆様をお願いしてみますので、それで効果がないようであれば、さらにどういうやり方で可能かは研究してみたいと思います。



通学路で、通過車両がいっぱい入り込んできて危険という路線を指摘いただきました。基本的には交通規制ですから、警察の管轄であり、市がなかなかできないのですが、子どもたちの安全を守るにはどうしたらいいかという視点で、私も現場を見て、担当課とも対策を相談してみたいと思います。

境幼稚園については、重々皆様のお気持ちもわかりますが、基本的には発展的解消する、21年度までは募集するということが今の決定です。今後、皆様のお声も聞きながら、もう少し議論をさせてください。次の話まではなかなかできない状況であります。市でも発展的解消というのを少し具体的に、どういうやり方があるかについて、教育部と子ども家庭部で連携を持って委員会を開いていきますので、そこでもそういう議論をして、皆様にも情報提供していきたいと思います。

## 3. 老後を生き生き 過ごせるまちに

### 【ご意見】

私は境3丁目に住んでいるが、境3丁目と1丁目の方面はコミュニティ活動に参加したくても、なかなか参加できない。このコミセンは、境地域と桜堤地域を対象にしているようだが、3丁目からだ、ここまで1.8kmぐらいある。私は心臓があまりよくなくて、歩いて来ることはできないので、バスを利用するが、ここまで来るのに210円、帰りは、境の駅まで210円、それからムーブスに乗るので、520円かかる。そういう状況では、毎日のコミュニティ活動に参加したくても、参加できない。市民が主役という市政を充実させていくという点から考えると、やはりコミュニティ活動が一番の基礎にあると思う。そういう意味でいけば、気軽に、徒歩圏内にコミュニティの場所がどうしても必要だということで、境1丁目、3丁目方面にもコミュニティセンターをぜひつくっていただきたい。それができれば、今若いお母さん方の子育ての話を聞かせていただいたが、放課後でも、お年寄りはお年寄りから元気もらいながら活動できると思う。



### 【ご意見】

私も、境の1丁目、3丁目方面にコミュニティセンターがないということで、ぜひ設置をお願いしたい。コミセンの配置だが、西部コミセンが非常に西のほうに寄っていると思う。距離的なことだけではなくて、境の駅を中心に、生活圏が東と西に大きく分かれている。私どもは、境の商店街、イトーヨーカドーの辺りまで買い物に行くが、それ以上西に行くということは普段はない。境でも東のほうに住んでいると、通勤通学は三鷹駅を利用するので、そのあたりが生活圏である。生活圏がすなわちコミュニティだと思うので、私たちのコミュニティに1つずつコミュニティセンターを設置して欲しい。

### 【ご意見】

高齢者で元気な人もいっぱいいるが、こういう人たちを社会としてどういうふうを活用するかが大きな問題だと思う。まず、高齢者の元気な人を働かせるようなシステムを作って、社会を活性化してほしい。それから、地震のときの地域の住民への情報についても、普段から社会活動をすることによって、自然と情報交換もでき、それを管理しておけばよい。市長をはじめ、市の幹部、市議会議員の方たちのリーダーシップがないと、なかなか進みにくい。最終的には各部長たちが、我々高齢者をうまく引っ張ってほしい。高齢者の力を活用するのに一長一短はあるだろうが、お願いしたい。

### 【ご意見】

武蔵境の駅、新宿方面から来て、電車を降りて、北口に行くのが大変である。電車を降りてから、北口、あるいは、南口に出るために、利用者にわかりやすいように、矢印などを掲示してもらえればありがたい。



### 【市長】

確かに境の1丁目、3丁目からここまで来るにはかなりの距離があります。コミセンもコミュニティ構想ができてから三十数年経っていますので、一定の範囲でコミセンはすべてできたというスタンスではいるんですが、今一度コミセンの役割、これほど大きな範囲を対象としていいのかどうか、それがコミュニティの1つの単位としてふさわしいかどうか、議論すべきだと思います。これからのコミセンで、同じような規模が果たしてできるかどうかわかりませんが、地域にもう少し密着したような、少し小ぶりかもしれないが、そういう可能性も考えてもいいのではないかと思います。他のコミセンでは分館というのもあり、いろいろ活用もされているということもあります。特に、境地域の1丁目、3丁目については皆様からご提案をいただいている経過もありますので、これから全体的なコミュニティ構想、あるいは、コミセンのあり方について議論していきたいと思います。その中でも位置づけをしていきますが、皆様からも、その位置づけを待つことなく、大いに地域でその話し合いをしていただいて、具体的な提案をどんどんしていただいて結構だと思います。今後、鉄道線路が上に上がりますと、南北がつながりますから、より境地域と境南地域が密接な関係になってくるのではないかと思います。今後のコミュニティのあり方も、ぜひ新たな行き来の範囲も考えな

がら検討してもいいのではないかと思います。生活圏が中心だということですが、生活圏を考えると、すぐお隣の市域に行ってしまうわけです。できれば、買い物は武蔵野市内でお願いしたいと思いますので、なるべく武蔵野市内ということを確認したうえでお買い物いただきたいと思います。ただ、コミュニティのあり方は、基本的には市域の中で検討しなければいけないので、今後、皆様の議論、提案を踏まえて、市としてもそれについて前向きに考えていきたいと思います。

高齢者の活用ということで、前向きなご提案をいただいて、うれしく思います。今まで人生において社会的に様々な力をいただいてきたわけですので、元気で長生きしてほしいと思いますが、さらに、地域での役割をぜひお願いしたいと思います。だんだんと高齢化率も高くなってきました。武蔵野市でも間もなく 20%を超えます。人口で申しますと 26,000 人ぐらいです。ぜひ地域に力をいただきたいと思います。例えば、これからコミセンでのいろいろな仕事があるでしょう。あるいは、NPO の活動の中でも、高齢で元気があり、意欲のある方には、大いに役割をお願いしていく姿勢が必要だと思います。

武蔵境駅の件については、わかりづらいですね。特に下り線に乗って、降りて、北口に行くのが、なかなか大変だと。これについては、申し訳ないのですが、工事が少し遅れていまして、あと 2 年ほどご協力いただきたいと思います。完全に高架化しますと、降りれば改札になります。ただ、わかりづらくてはいろいろ困りますので、それについては再度 JR に申し出ていきたいと思っています。

### (3) 第 2 部 市政全般についての意見交換 (要旨)

#### 1. 健康・福祉

##### 【市長】

認知症の高齢者が増加するという中で、予防活動に取り組んでいるグループがいらっしやいます。「その活動拠点を」ということについて、福祉関係を含めて、今、市民活動が盛んになってきていますが、その活動場所がないと再三言われています。今年 9 月に市役所西棟 7 階に「市民協働サロン」を開設いたしました。これから、武蔵境駅南口に、「武蔵野プレイス (仮称)」を建設します。そこでもいろいろな会議室を設けていきますので、そういう施設をご利用いただきたいと思います。

重度の障がい者の方々が住める施設をということで、1 つは、グループホームの動きがあります。なかなか大きな建設までは至っていませんが、最近、「RENGA」という施設ができました。そういう動きには、市として支援したいと思いますので、活動をされている方は、市にも相談をいただきたいと思います。

「乳幼児に関する保健センター機能を境地区に」ということですが、福祉保健部長から説明いたします。



##### 【福祉保健部長】

保健センターで行っている健診については、ご予約のうえ、来館いただくということが基本です。生まれたてのお子さんについては、こちらからご連絡をして、助産師が訪問をするということを従前からやっていますが、今年から拡充して、ご希望のあるところにはすべて伺うようにしています。その他、いろいろなご心配事はあろうかと思いますが、電話でも結構ですので、ご連絡をいただければ、相談に

乗りたいと思います。保健センターの分館的な配置については、今そういった考えはありませんので、境地域にというご要望については難しいと考えています。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については 26 ページをご覧ください。)

#### 2. 子ども・教育

##### 【市長】

児童館を全市的にということで、これは今後の議論が必要ですが、現在、桜堤に児童館が 1 館しかありません。私も、全市的に見るとアンバランスだと思います。児童館は、青少年の活動の拠点にもなり得ますので、幅広の活動拠点として、市内に数カ所設けていきたいと考えています。小学校には、「あそべえ」という施設もありますから、それらとの連携を踏まえて、児童館のあり方をこれから具体的に議論していきたいと考えています。

保育園について、お詫びを申し上げなければならないことがあります。先週、吉祥寺保育園で園児の置き去り事故が起きてしまいました。2 歳児クラスの子どもたちを 100m ぐらい

離れた公園に連れて行って、帰る際に、人数確認を怠りまして、10分後に地域の方が2人の子どもを連れ戻してくれました。幸いにも事故に至らなかったわけですが、今年は特に北九州市で園児が車内に置き去りになって死亡するという痛ましい事故がありました。その際に、注意を徹底させましたが、それにもかかわらず起きてしまったということで大変残念に思っていますし、お詫び申し上げたいと思います。これについては、臨時の園長会、職員会議等を開かせまして、各園に徹底してマニュアルの再検証と、新たなその強化策を練らせてまして、それを実行させています。保育園としては、子どもたちの安全を守るというのが第一ですので、それを厳しく職員にも伝えました。

待機児の問題について、今年の保育園の待機児は、55名と昨年よりも増えてしまいました。待機児対策をしなければいけないということで、緊急プロジェクトチームを設けまして、議論をさせてきました。ようやく一定方向がまとまりつつあります。何とか保育園の定員を増やしていくという中で、1つは、駅近くに認証保育所を誘致する、あるいは、正規の保育園、認可保育園の誘致をするなどの取り組みも来年度にしていこうということで、具体的な策を練っていますので、



一定の人数については待機児の解消になっていくのではないかと思います。市としては、保育園の質も数も含めて、安心して育てられる環境づくりに、これからも前向きに取り組んでいきます。

教育について、「小中学生に、ものづくり教育の強化を」というご意見をいただいています。市の学校教育の中で、例えば、土曜学校等については、さまざまなテーマで授業をされており、評価いただいていますので、そういう形で充実していきたいと思います。この間、地域の皆様に力をいただく場面が増えてきました。今まで経験されたことを子どもたちに伝えていただくという場面も、これからも増やしていきますので、地域の皆様は、そのような際には、手を挙げていただきたいと思います。

境幼稚園について、たくさんご意見をいただいているのは、事前にチラシを配布して、それに書いていただいて出されたものです。これ以外にも、「市長への手紙」で多数いただっており、皆様の熱い思いを私は直接見えていますので重々承知しています。今後、市で検討委員会を設置して、具体的な検討を進めていきますので、その検討の経過も途中で報告しながら、発展的解消とはいかなるものかということをも明らかにしていきたいと思います。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については26ページをご覧ください。)

## 1. 境幼稚園について

### 【発言意見】

境幼稚園について、この地域の実情をおわかりになっていないように感じたので、申し上げたい。この地域は、社宅に使用されているマンションが多くて、年度途中で園を探す方が多いが、私立の園は電話で問い合わせの段階で、定員がいっぱいで入園は不可と断るところ



がほとんど聞いている。実際、3年保育の年少の途中の時期で私立の園に入園できずに、翌年度まで待って境幼稚園に入園された方を何人も知っている。今年も私立の園はもういっぱい、希望の園に入園できなかったという方も知っているし、この地域に限っては、私立の定員割れというのは、どこから出てくる話なんだろうと思う。

同様に、2年保育を希望していても、地域の私立の園では空きがない限り入園できない、あるいは、2年保育では園児募集は行わないという回答をいただいているということで、友達のお母さんからも聞いている。私は、数年前に建設された大型マンションに住んでいるが、当時も幼稚園選びが大変で、頼み込んで3年保育の途中で入れてもらったという話も聞いた。この地域でこれから多数マンションができるのに、境幼稚園をなくしてしまえば、幼稚園に入園できない子どもたちが増えてしまうのではないか。

また、境幼稚園の教育を希望している保護者の間では、境幼稚園に入園できないならば、自主保育も考えている保護者もいることを留意していただきたい。境幼稚園には、3人以上の子どもがいる家庭が多くて、現在、6人目がお腹にいるお母さんもいる。このように安心



して子どもを生めるのは、月謝の負担が少ないからということだけでなく、親同士の助け合いが自然に行われており、地域で子育てができていからだ。これも一朝一夕ではなく、長年培われてきた境幼稚園の伝統だと思う。境幼稚園はベテランの教師が子どもたちの未来を見通しを持って育てているところに大きな魅力があるので、できる限り現状で存続できるようにお願いしたい。

#### 【市長】

境幼稚園については、今ここで存続するという答えはできません。境幼稚園は廃園の方向にするというのが大きな流れです。廃園と言うと、厳しい言葉で申し訳ないんですが、境幼稚園の今評価をいただいたさまざまな幼児教育は、何とか継承していきたいと思いますので、それをもっと拡大できるような新たな子育て施設を境幼稚園の後に検討していきます。また、いろいろな私立幼稚園の定員割れがないとかいう課題をいただきましたので、それについてはもう一度調べてみます。

#### <確認事項>

市内の各私立幼稚園における年度当初の3年保育の募集では、平均すると、定員が充足されていない状況になっていますが、年度途中の入園や2年保育の入園については、各幼稚園の判断によります。

### 3. 緑・環境・市民生活

#### 【市長】

ごみに関して、「自販機を置くときには容器の回収箱を設置するように」という意見については、通常は缶を入れる箱を置いているという認識をしていますが、これは担当に確認して回答したいと思います。基本的には置くべきだと思います。(確認結果については、32 ペー

ジをご参照ください。)

**環境**については、小さな自治体での取り組みが形になってなかなかあらわれにくいという現状もありますが、地球環境は厳しい状況がありますから、できることはどんどん取り組んでいきます。来月には環境問題のシンポジウムがあり、私もパネラーで出演します。ごみ問題も含めて、かけがえのない地球は、まずは身近な生活環境を守っていかないといけないということで、市としてもいろいろな施策を提案していますので、折に触れて、その施策も皆様にご説明して、ご協力いただきたいと思います。

**公園**について、六中の隣に今プレイパークを試行的に設置していますが、今年1年かけて試行して、いろいろな課題を踏まえながら、来年度以降にオープンしたいと思います。試行の際は好評で、多くの皆様に集まっています。ただ、とんかちを打つと騒音になるなど、課題もあります。地域の方に運営もお手伝いいただくことが、課題解決になっていくのかということも踏まえて、来年度にオープンしますが、今後は、この地域に偏ることなく、いろいろなところで可能性があれば、大いに整備していきたいと思います。



市内には約160箇所の公園がありますが、それぞれの利用勝手も見ながら、より地域の方が利用しやすいような公園にしていきたいと思います。例えば、ドッグランを設けている公園もそうですし、あるいは、キャッチボールができるだとか、今まで普通の公園であれば、それができなかったことも、工夫していきたいと思います。

「武蔵川公園で、池をつくって、浸水のために水が流れないようにするという構想があると市報に出ていた」という意見については、そういう広報をしたことはありませんし、予定もありません。武蔵川公園については、ドッグランとボール遊びができる公園ということで、これから整備していきます。雨水対策については、全市的には雨水を下水に流さない工夫をしていきたいので、全小中学校の校庭に雨水浸透施設をつくることを進めています。5カ年の間に全部つくっていきますが、基本的には大きな敷地、小中学校に降る雨は、そこにすべて貯めて、地面の中に浸み込ませていくということで、環境にも優しい、水害対策にもなるという取り組みを進めていきます。

**境山野緑地**については、基本的には、これから委員会から提言をいただきますが、それをもとに、またじっくり地域の皆様の力をいただきながら、いい雑木林として維持していきたいと思います。

**西部図書館**については、駅前に建設予定の「武蔵野プレイス（仮称）」に移転するというのが大原則です。現在の西部図書館の蔵書数、機能を拡充して移転する予定ですので、ご理解をいただきたいと思います。西部図書館を移転した後の跡地利用については、まだ議論が進んでいません。これからぜひ皆様にもいろいろな意見をいただきながら、その利用について検討していくということになります。

**武蔵野プレイス（仮称）**については、この間、いろいろ議論がありました。昨年度は専門

家会議を開いて、基本設計について、より利用しやすくということで見直しをしていただきました。今年度、その専門家会議での検討を踏まえて、市で再度、基本設計の見直しを検討してきました。このたび、見直しの方向性が固まりましたので、議会には一定の方向性を示しています。資料が整い次第、皆様に公表します。基本的には、基本設計で示された機能、規模を維持しながら、より図書館としても利用しやすくということで見直しをしてきましたので、それを踏まえて、これから実施設計をしていきます。ただ、今後、実施設計をする中でも細かい課題もあろうかと思しますので、それについてはご意見をいただきながら、可能な修正をしていきます。実施設計については、来年夏ぐらいまでかかりますので、実施設計が終わった後に工事着工ということになります。完成するにはさらに1年半～2年ぐらいかかるということで、予定では平成 22 年度末、高架化の後ぐらいですが、着実にやっていきたいと思っております。

スポーツについて、「テニスコートのオムニコート化を」ということですが、市役所の隣にありますテニスコートは、クレートコートで、雨が降ると使えません。利用の希望が多いわりには天候に左右されているという現状があります。このほかにいろいろご要望もいただいておりますので、何とかオムニ化ができないか、具体的に検討していきます。これは、予算がつかないと工事できませんが、少し前向きに考えたいということです。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については 32 ページをご覧ください。)



## 1. 空き地の管理について

### 【発言意見】

カードに「空き地の草むしり」と書いたが、これから建設予定の「いなげや」の隣、すぐ近いところの空き地のことである。私は何年前にも市に草がこういうふうに見えるが、冬になったら枯れて、たばこ1つで燃えると危ないという電話をしたら、市からは、その土地はどなたかが持っている土地で、固定資産税を納めていただいているので、その敷地

の中をいじることはできないとのことだった。その敷地から出たものに関しては、対処することはできると。市としては、何か対策はないのかと聞いたら、春、草が出る前に、所有者に除草剤をまきに来てくださいという連絡はしていると。しかし、所有者は一度も来ていない。私の父が、たばこ1本でも燃えるので、怖いから、草むしりをして、何年かやっていたが、高齢になったので、そういうこともなかなかできなくなっている。市は、1度しかその土地を見に来ていない。草がぼうぼうになると、犬のフンをとったビニールをぽんと捨てる。また、不法投棄などが増える。そこがもし燃えた場合には、お隣に築 45 年の民家があり、あの辺が全部火事でなくなってしまう可能性もある。だから、何とか所有者に連絡をとっていただくか、何かしていただきたいということを何年も前から思っている。

### 【市長】

敷地の管理は、持ち主の責任ですので、例えば、ごみが捨てられたとしても、それを市役



所が勝手に回収するわけにいかないという法律的な問題があります。これは持ち主がわかっていますので、きちんと管理するようにして、特に枯れ草などは、引火の可能性もあるので、それも含めて指導を強めるようにしたいと思います。

## **2. 歩きたばこ・西部図書館について**

### **【発言意見】**

境 2 丁目のところに新しい道ができたが、亜細亜大学の学生がそこにたばこをいっぱい捨てる。亜大に抗議したり、張り紙をするなど、いろいろ運動している。地元でも、できるだけ抵抗していかないとだめだ。

もう一つは、西部図書館の問題。西部図書館は、毎日大体 100～140 名が使っている。1 カ月に 18,000 冊の本が貸し出されている。ここは、「武蔵野プレイス（仮称）」の建設予定地からは、800m ある。利用する方々は境 5 丁目や桜堤から来るが、高齢者の方が多い。もう一つの特徴として、お母さんと子どもの利用も多い。「武蔵野プレイス（仮称）」ができるからと言うが、境 5 丁目でも、端のほうから行くと 1 km あるから、そこからお年寄りが行くのは大変な時間がかかる。交通の問題もある。絶対あそこはなくさないで、コミュニティのある図書館として使ってもらいたい。あそこに行ってみるとわかるが、夏になるとお年寄りが結構たくさん来ていて、涼んでいる。遊んでいるのではないかと言う人はいるが、私は地域ではそういうことでいいのではないかと考えている。3 年ぐらい前に議会に陳情したが、不採択にされてしまった。これからまた徹底的に運動をやる予定だが、皆様方もそういう気持ちになっている。

### **【市長】**

亜細亜大学に働きかけをいただき、ありがとうございます。第 1 部で、私のほうからも亜細亜大学へ申し入れをするということを皆様にお話ししましたが、地域の皆様もそうやって声を上げていただくということが非常にいい方向につながっていくと思います。

西部図書館については、「武蔵野プレイス（仮称）」に移転するという事は決まっています。市内 3 館構想の 3 番目の高機能な図書館と位置づけており、西部図書館は、今は廃止する方向です。ただ、その跡地利用については、これからの議論と考えています。



## **3. テニスコートのオムニ化について**

### **【発言意見】**

テニスコートのオムニ化の件で前向きに考えるということについて、テニス仲間から具体的にスケジュールが決まっていると聞いたが、どうなのか。私も 30 年来あそこを使っているが、最近、高齢者のテニス人口が増えている。地面が土なので、イレギュラーが非常にあり、つまずいたり、ボールを追いかけて転んだりというのが多々ある。安全面からも、オム



ニコートをぜひ早急にお願ひしたい。一度でなくていいので、2面ずつとか、とにかく早く進めていただきたい。

**【市 長】**

この課題は重々承知しており、私もテニスコートに行ってみて、ラインが浮き上がってしまっている状況も見えています。これは予算事なので、いつやるというのはなかなか言えないことですが、前向きに考えていますので、ご理解いただきたいと思ひます。

**4. 雨水の有効利用について**

**【発言意見】**

雨水の有効利用について、地球温暖化が進行している中、台風の巨大化、集中豪雨は確実に増えている。せつかく降ってくる雨水を有効に利用しないというのはもったいない。市長は、公的施設での雨水の有効利用をおっしゃっているが、武蔵野市はほとんどが一般住宅で占められているので、一般の住宅でも、雨水を有効に利用できればいいのではないか。しかし、公団のような集合住宅では、雨水を利用したいと思ひていても、なかなかできない。私も、布団を干すさおにバケツを外に垂らして、雨水をためるということをやってみたが、風が強いとうまくいかない。雨が降ったとき、公団の中は水たまりがいっぱいできて、無駄に雨水が下水道に入っていくと思ひます。そういう集合住宅での雨水対策も、市のほうでも具体的にどういうふうに行うことができるか、助成なども含めて考えていただければ、市民も取り組みやすいと思ひます。



**【市 長】**

個々の住宅に関しては、雨水浸透ますの設置補助という形でお願ひしているのだから、その補助制度を使ひていただきたいと思ひます。

**【都市整備部長】**

雨水の有効利用については、平成 10 年から、数は少ないですが、家庭用に雨水貯留タンクを 1 年間貸し出しています。しかし、それを運ぶのが大変ですから、一定の補助制度を検討しています。また、既存マンションの雨水浸透施設については、今年から、面積に応じて一定の補助をしています。

**【市 長】**

雨水については、下水に流さず、しかも、雨水を再利用するような取り組みをしていきたいと思ひますので、今後も、いろいろご提案ください。

**4. 都市基盤**

**【市 長】**

自転車対策については、全市的な課題ととらえています。境地区の駐輪場については、三鷹駅・吉祥寺駅に比べると多いほうですが、それでも足りていません。また、放置自転車、

暴走自転車が多いなどの課題がありますので、市として、総合的な自転車対策を考えていこうということで、検討を進めています。地球環境の観点からは、自動車に乗るより自転車で移動していただいたほうがいいわけです。かつ、武蔵野市はフラットであり、自転車が非常に利用しやすい環境ですから、安全に走行できる環境づくりを進めて、さらに、自転車利用を促進していくということを検討しています。

利用登録駐輪場については、例えば、市民と市外の方を同等に抽選すべきかを含めて、来年度の募集に向けて、見直しを検討しています。将来的には、安全運転するという人については、駐輪場の優先登録ができたり、あるいは、料金も割り引きにするということを考えていきたいと思えます。この取り組みも、来年度に実施したいという方向で議論しています。交通事故の半分は、自転車が関わっています。子どもたちは学校で教わっていますが、ここにいらっしゃる皆様方も、安全利用、マナーを徹底して守っていただきたいと思えます。境圏域の駐輪場は借地が多く、不安定な状況ですので、恒久的に利用できる駐輪場を考えていきます。また、地面を平面的に使うような駐輪場だと効率が悪いので、例えば、地下利用や、建物の一部の利用など、立体的な駐輪場のあり方も具体的に検討していきます。

「多摩湖自転車道を延長してほしい」というのは、おそらく井の頭通りの延長で多摩湖自転車道が始まりますので、逆に見ると、井の頭通りについて、吉祥寺まで行く道をもっと自転車が走りやすい環境にというご提案だと思いますが、井の頭通りは、交通量が多く、車道が狭いということもあって、難しいかもしれませんが、自転車が走りやすい環境をいろいろなところで工夫していきます。井の頭通りは都道ですが、都道についても東京都にも提案していきたいと思っています。



ムーバスは、今後の見直しの中でより利便性が増すようなルートや、停留所の位置を検討していきます。市役所に直行するムーバスというのは、どの地域でも言われていることですので、難しいかと思えます。

道路について、「亜細亜大学通りの歩道は滑りやすい」というご指摘をいただいています。都市整備部長から説明します。

#### 【都市整備部長】

亜細亜大学周辺の道路については、現在、大学に通じる生活道路が結構ありますが、そこについては、滑らないような表面処理をやっていきます。通常、歩行者が歩くところについても、現在調査をしていて、今の西側の 12m 部分と、東側の広い 16m 部分とは既に構造が違っていますので、それらも含めて今後検討していく予定です。

#### 【市長】

調布保谷線については、幅員 36m の計画で進んでいます。特に、JR 中央線の立体化に合わせて、今年度から来年度にかけて、集中的に武蔵野市域分の用地買収を進めていこうという方針で、東京都も動いています。これは都道で、都の事業であり、すでに 36m の幅員は決

まっています。交通量から 4 車線ということも決まっていますが、さらに歩道のあり方等、さまざまなデータや、住民の皆様の意見を聞いて進めたいという東京都の考えもありますので、今後、具体的にそういう場が設けられると思います。「桜橋より田無への道の交通量が多い、今後、いなげやがオープン予定、市が協力できないか」というご意見について、今度、境浄水場の西側に計画されている「いなげや」の前の道路の交通量が多いということだと思われていますが、都市整備部長から説明します。



#### 【都市整備部長】

武蔵境通りの交通量が増えたのは、今まで中央線が下り線も下にあって、踏み切りの関係で渋滞していましたが、現在は、踏み切りのあきの時間が長くなりました。逆に言えば、それによって交通が入ってきています。当然ながら、調布保谷線も含めた中で、北口、あるいは南口周辺の道路計画を市で持っていますので、最終的には帯域も含めてこれから検討していきます。

#### 【市長】

高架化がまだ途中ですが、今の状態で踏み切りが閉まっている時間が 4 割程度減っています。その分、行き来しやすくなり、私も市内を車で巡るとき、今までは三鷹のほうの地下道をくぐっていましたが、今は迷うことなく踏み切りに行くようになっています。1 回待てば、すぐ開くような状況でして、1 つだけでも上がると全然違うと思います。ただ、その分、交通量が多くなったということは、そのあらわれかもしれません。

市営住宅にはペットを入れてくださいというご意見については、一応お聞きしておきます。庁内でもう一回議論を整理したいと思います。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については 36 ページをご覧ください。)

### 1. 市道 89 号線について

#### 【発言意見】

都市整備部長がお見えになっているので、私が第 1 部で質問した市道 89 号線の通学路の問題についてのご所見を承りたい。

#### 【都市整備部長】

本市においては、幹線道路、例えば、五日市街道、青梅街道、井の頭通りから、通学路も含めて、生活道路に車になるべく入って来ない構造にしようということで、平成 13 年から、「人にやさしいみちづくり事業」を実施しています。境地域については、対象路線がないんですが、例えば、ハンプの設置や、狭窄をすることにより、車のスピードを出しにくくするというを現在実施しているところです。西久保から東のほうの路線を中心にやってきましたが、89 号線についても、公団の西の中を通過して東に抜けていくということがありますので、公団が建てられた際、市と環境面も含めた基本協定を結びましたので、現在、地区計画の中で、安全面も含めた提案をしています。今後につきましても、人にやさしいみちづくりを実施していく



ということす。

## **2. 境浄水場周辺の環境について**

### **【発言意見】**

武蔵境通りに計画されている「いなげや」は、私の住んでいる境3丁目からも近い。計画内容をぜひ開示してほしい。浄水場の周辺は玉川上水で、生い茂った緑がいっぱいある。浄水場を北側と東側も同じように緑で覆われているが、西側の例の武蔵境通りに面している部分は、現在は、街路が少しある以外は、木がほとんどない。「いなげや」に対して、一定のスペースを遊歩道的な形で提供してもらうことを市から提案してほしい。

### **【市長】**

「いなげや」の進出は決まっています、これから整備が進むということで、オープン時期は、まだ聞いていませんが、その中で、周辺の環境がありますから、緑を増やすなどの協力をしてもらうことになっています。緑の多いショッピングセンターにしてくれるのではないかと期待しています。



## **3. ムーバスについて**

### **【発言意見】**

市役所直行のムーバスは出さないと先ほど断言されたが、どこの地域でも市役所へのムーバスのニーズはあるとおっしゃられた。市役所直行となると、何本も各地域から出さなくてはいけないので、それは無理だと思う。例えば、総なめにするように、桜堤3丁目から、桜堤1～2丁目を通して、境などを回りながら市役所に到達し、また、市役所から帰るときも同様に回るのはいかがでしょうか。時間はかかると思うが、でも、ニーズがないわけではないので、バスでなく、ワゴンでもいい。そういうのに必ず乗る人がいる。採算はとれると思う。

### **【市長】**

ムーバスの理念として、福祉的な面があって、住宅街から駅に行かせるというのが基本なんです。その考え方で、市役所に向かうというのがムーバスの理念から外れてしまうので、今後、ムーバスをどういう位置づけで運行していくのか。皆様のどういう需要にこたえていくのか等は、これからの議論だと思います。単に市役所に行きたいというだけで、市役所の路線を増やすということではなくて、ムーバスそのものの位置づけをきちんと議論したうえで話だと思いますので、もう少し時間をかけましょう。

## **5. 行・財政**

### **【市長】**

職員の給与については、さまざまな課題が出されています。これは、きちんと給与を見ていく、適正な給与体系、誤解がないようにということと、年功序列的な給与体系ではなくて、それぞれの役割、能力に応じた給与体系でもいいのではないかとこの考え方で、職員の給与

体系については見直しの議論を進めています。武蔵野市の給与は高いということが言われていますが、平均年齢が高いので、平均給与も若干高くなるということで、公務員ですので、他市と大差はないとご理解いただきたいと思います。

「市で設置する各種委員会に関連する受注業者が委員になっている例がある」というご意見については、関連する業者が入るのは不適切だと思います。しかし、委員会によっては専門性が必要となる場合もありますので、民間の業者の方であったとしても、その専門性を生かした形での委員というのはいり得ます。その委員会の結果、それで何かをつくる話に流れてくると問題がありますので、それについては、そういう関連の方は当初から入れないということは、基本方針として持っています。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については 39 ページをご覧ください。)

#### (4) 閉会のあいさつ

##### 【西部コミュニティ協議会会長】

今日は、長時間にわたり、いろいろとご検討いただいて、市長さんからは的確なお答えをいただきました。境幼稚園については、残念な気もしますが、市の方針ですので、これからは、子どもさんの道を親御さんが選んでいただきたいと思います。

このコミセンの対象エリアは、境の1～5丁目及び桜堤1～2丁目と非常に広がっていますので、お通いになるのが困難な方もいらっしゃるということは、前から問題になっています。分館のようなものを設置するという考え方もあり、これについては、今後十分に議論すべきと思いますが、皆様と力を合わせて、よい方向に向かって行けたらと思います。

今日は、いろいろと貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございました。これから、私どもも、今日いただいたご意見を尊重して進めていきたいと思いますので、どうぞこれからもコミセンのほうにお力をお貸してください。



##### 【市長】

台風が近づいているようでして、都市整備部長も市役所に戻りました。まだ今、雨は小康状態ですので、お帰りの際はお気をつけてお帰りください。

本当は時間ももっと欲しかったですね。境幼稚園の件も別にやらないと、なかなか皆様の声は聞けないのかと思います。今日参加されていない方も声をいただきますので、お子さんがいらっやっやって、こういう日に来るのは難しいかもしれないですが、直接いろいろな場で声をいただければと思います。境幼稚園のあり方については今後の大きな課題ですので、市もこれからどういう形がいいのか、皆様の考え方にも配慮いたしますので、今後、具体的に議論していきたいと思います。

今日、十分に回答ができなかったことについては、市の考え方を整理して、また皆様に戻したいと思います。日頃からお感じのことについては、ぜひいろいろな場面で、「市長への手紙」もありますし、町で私を見つけたら、つかまえていろいろ意見をいただいても結構でございますので、現場の皆様の生活の生の声をこれからもお寄せください。

これからの市政運営、あるいはまちづくりには、皆様の力なくしてできません。これから皆様の力をいただきながら、市も一生懸命頑張ってまいります。ともにいいまちをつくっていききたいと思います。特に、境地区は、これから人口が増えてくる地区ですので、新たな住民を巻き込みながら、いいコミュニティづくりをしていただきたいと思います。本日は参加いただきまして、ありがとうございました。



## 2. 参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針

### ①健康・福祉

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
高齢者福祉	1	武蔵野市には高齢者を元気に生かせようというすばらしい「ふれあい」高齢者総合センターでの催しなどがあります。これが財政難を理由になくされていくのではないかと危惧しております。高齢者には住みづらい世の中ですが、このすばらしい方策は守って頂きたい。	市では、高齢者総合センターでの催しをはじめ、高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションに関する多彩な趣味・学習講座を開催しており、多くの方にご参加いただいています。今後も高齢者のみなさんのニーズにあった様々な講座等を企画していきます。
	2	認知症は高齢者が増加するに比例して増加します。そのため早期発見と予防が大事です。現在、市内では予防活動しているグループが約20、メンバーが約80名おります。これらの活動を拡大するため、この活動の拠点となる「たまり場」と「会議室」と最小限の備品、運用のための「ノウハウ」を助成してください。	認知症予防活動に取り組んでいるグループの活動場所については、一般の自主活動グループと同様の取り扱いとなりますので、各地域のコミセン、市民会館などのほかに、今年9月に市役所西棟7階に開設した「市民協働サロン」もご利用ください。各グループにおいて団体登録した後、多目的スペースは2ヶ月前から電話での予約申込みが可能です。月曜から土曜まで開館しており、会議や打ち合わせができる交流スペースですのでご活用ください。
障がい者福祉	1	武蔵野に重度の障害者が住める施設を作ってほしいです。そして福祉の町を作りましょう。	施設整備については、障害福祉計画に沿って進めていくこととなりますが、障がいの程度が重いか軽いかによらず、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるまちづくりを目指します。
健康増進	1	乳幼児に関する保健センター機能を境地区に！首のすわっていない子、乳児を連れて保健センターに行くのは大変です。	保健センターで実施する各種乳幼児健診は、ご来館いただくことを基本にしています。ご足労をおかけしますが、現在、保健センターの分館設置構想はありませんので、ご要望にお応えすることは困難であると考えます。なお、新生児については、希望されるご家庭すべてに助産師が訪問をしていますし、また、いろいろなご心配事について、電話によるご相談にも応じています。

### ②子ども・教育

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
子育て支援	1	児童館を全市的に。	児童館は現在1館だけですが、今後のあり方、全市的な展開等については、「あそべえ」「0123子育て支援施設」との関連を整理するとともに、調整計画を策定する中で市民の皆様のご意見をお伺いしながら検討していきます。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
子育て支援	2	義務教育終了までの医療費の無料化をお願いします。	義務教育就学児医療費助成制度は、東京都の制度で、小・中学生を対象に、保険診療の自己負担分の3割のうち1割を助成するものです。児童手当に準じた保護者の所得制限がありますが、本市では、医療費負担が軽減されることで子育てに安心感を付与でき、子育て支援として有用で必要性の高い事業と考え、助成の範囲は1割で、本年10月より、所得制限を設けずに実施しています。助成の範囲を1割から3割に拡充することについては、東京都は拡充の方向を示していますので、今後の動向を見守りたいと考えています。
保育園	1	桜堤・境地域に大型マンションが次々に建設されることで、来年4月の保育園入園がどうなるだろうかと心配でたまりません。現在も入園を希望して申し込んでいますが、空きがなく入園できていません。保育課職員の方は“申し込みが多かったら弾力化を考える”とのことでしたが、市として今後の見通しを持って予測されることには先送りせず今からきちんと人員などの準備をしていただきたいと思います。 定員というのは一時的に増やして後で減らすこともできるものです。「弾力化」ではなく「定員」を見直すことが必要だと思うのです。市民も安心して生み育てられる環境を待ち望んでいます。	待機児対策は、重要な課題と認識しており、平成20年度は、一部の園で0歳児、1歳児の定員の見直しを行っています。また、東京都認証保育所の誘致、認可保育園の誘致などを進め、待機児対策を行っていきたいと考えています。
小・中学校教育	1	小中学生に、学校で武蔵野市の歴史、文化、食育などを意識的に学ばせてほしい。	武蔵野市の歴史や文化については、社会科の地域学習や総合的な学習の時間のテーマ学習等において学んでおり、食育についても、その意義や重要性を踏まえて、今後の取り組みを充実していきます。
	2	子どもの教育の内容が貧しくなっていると聞きます。例えば美術教育の材料など。	子どもたちの学ぶ意欲を高め、基礎・基本の確実な定着と思考力・判断力・表現力等を伸ばすことができるよう、魅力ある教材、教具の活用を含めて、教育環境の整備に努めていきます。
	3	小中学生ものづくり教育の強化育成と、ものづくりに携わる中小企業の振興強化(今の実態についてあまり知らないので説明が聞きたい)	技術・家庭科や家庭科、総合的な学習の時間等の中で、ものづくりや生産活動など体験的な学習、問題解決的な学習を積極的に取り入れて、仕事の楽しさや完成の喜びを体得させるような取り組みを一層充実するよう図っていきます。 また、ものづくりを含めた中小企業の振興策については、小規模企業利子補給金及び信用保証料の補助を実施しています。 さらに、商工会議所工業部会が実施する「介護・生活環境等事業」に係る調査・研究施策・開発・展示会への出展等について、補助金の助成を行っています。



分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
境幼稚園	1	境幼稚園の今後について ”遊ぶこと”を大切にした教育の中、好奇心、意欲、想像性を育み、学びの基礎となる力をつけるカリキュラムのある幼児教育施設の場を存続してほしい。	<p>【境幼稚園に関する共通の回答】</p> <p>境幼稚園については、公立のよさを発揮しながら、よりよい幼稚園教育の実践を目指して、現在まで努力してきました。園庭開放や、子どもの発達に必要な経験を見通した指導計画など、教育内容についても皆様からご評価いただける幼稚園になっています。</p> <p>境幼稚園の開園当時、本市の幼児教育は、すべて18園の私立幼稚園に担っていただいていたのですが、昭和40年以降の桜堤団地の完成によって、西部地区の幼児数が激増しました。それに伴い、私立幼稚園だけでは幼児教育への需要に応えられない状況が発生したことから、昭和48年に境幼稚園を設置しました。境・桜堤・関前の一部とした通園指定区域を設定したり、4・5歳児の2年保育としたのも、私立幼稚園の経営を圧迫しないよう、開園当時から行っているものです。</p> <p>しかし、この30年間で境幼稚園を取り巻く状況は大きく変化しました。第一に、幼児数は減少の一途をたどり、平成18年度では定員200名のところ、在園児が66名となるなど、大きく定員割れした状況が続いています。</p> <p>第二に、昭和48年当時6,164人いた本市の幼児(3～5歳)は、現在では2,000人を下回っております。さらに、共働き世帯の増加に伴う保育園需要の増加により、幼児教育に対する需要は激減しています。昭和48年には18園あった私立幼稚園は、現在では、14園と減少し、市内私立幼稚園の定員に対して実際に入園した幼児の割合は平均約75%で、厳しい経営状況が続いています。</p> <p>第三に、少子高齢化時代を背景とした、厳しい財政状況があります。境幼稚園においては、保護者の方々からいただいている保育料は、年間1000万円弱ですが、ランニングコストは年間約8,000万円かかっています。園児1人当たりですと年間98万円で、これは、市で支出している私立幼稚園の保護者に対する補助金の約8.5倍となっています。</p> <p>市の第四期基本構想・長期計画においては、「境幼稚園は、市立幼稚園としての当初の設置目的は既に達成し、市民ニーズや運営の効率性の面からも幼保一元化施設として存続させるのではなく、新しい子育て支援施設として発展的解消を図る。」という方向性がすでに示されています。市としては、少子高齢化の進展に伴い、幼児数が減少し、私立幼稚園の空白を埋めるという公立幼稚園としての役割は終えたことなどを踏まえて、境幼稚園を現在の形のままで存続させることはできないものと考えています。現在、長期計画調整計画策定委員会でも議論されていますが、施設の有効活用の観点を踏まえて、大型マンション建設などの住宅事情の変化への対応も考慮しながら、より地域に開かれた子育て支援サービスが提供できる施設を検討してまいりたいと存じます。庁内においては、新しい子育て支援施設の内容を検討している段階ですが、境幼稚園のよさが継承されるよう努力し、平成20年の夏までには、一定の方向を出したいと考えています。</p>
	2	境幼稚園について。できるだけ長い期間、現状のまま存続させていただきたい。	
	3	境幼稚園を存続させてほしい。22年度以降の募集があるか、早めに回答していただきたいと思ひます。	
	4	市立境幼稚園の件なのですが、存続のお願いです。ちょっとずつ延ばすのであったら、ずっと続けてほしいなと思ひます。	
	5	境幼稚園の存続(幼稚園としての)をお願いしします。2年保育ですが、0歳児からみんなが幼稚園に来て遊んだり学んだり一緒に育っていける場です。何かと不便な境地区から境幼稚園がなくなったらとても不公平なことだと思ひています。	
	6	境幼稚園はとても良くて、出来ればなくさないで欲しいです。よろしくお願ひします。	
	7	武蔵野市立境幼稚園の存続をお願いしします。廃止を決めて話を進めるのではなく、存続に向けての話し合いがもたれることを希望しします。	
	8	境幼稚園の存続を是非お願ひします。母たちが望むことをなくす必要はないと思ひます。唯一の公立をぜひ！！	
	9	境幼稚園があったので、こちらに引越するのに安心してこられました。存続をお願ひします。	
	10	現在、境幼稚園に子供を通わせている主婦です。地域に根ざした遊びの中で、子供の本質の向上を目指す幼稚園の存続を希望しています。ぜひご検討ください。	
	11	境幼稚園の存続をお願いしします。泥んこになって体をいっぱいつかって成長する幼稚園をなくさないでください。	
	12	地域にこんなに根深く、密に関係している境幼稚園をどうか残してください。親も子もこの幼稚園が大好きです。よろしくお願ひします。	

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
境幼稚園	13	境幼稚園はとてもすばらしい幼稚園です。地域が限定で不公平ならば、誰でも通えるようにして、この素敵な環境を簡単に子供から取り上げないでください。安心して子供を育てられる環境をなくさないでください。	【28ページと同様】
	14	子どもが、「私の子どももぜったい境幼稚園にいたい！」と目をキラキラさせています。小さな夢がかなうことを祈っています。	
	15	境幼稚園の存続に向けての再度話し合いをよろしくをお願いします。時代は変わってもなくしてはいけない大事なものがこの幼稚園には沢山あります。地域の宝を安易になくしてはもったいないと思います。	
	16	境幼稚園を存続させてください。民間化の多い中、地域や地元という地盤を大切に思い、地域で子どもを育てるといふ点では最高の幼稚園です。高齢化社会で子どもを育てていくにはここは必要です。	
	17	ぜひとも境幼稚園の存続をなにとぞよろしくお願いいたします。	
	18	境幼稚園に子ども2人通園しました。自然豊かな園庭と子どもらしい子どもの遊びがこれからの成長に大きくかかわっていくと感じます。私は以前山梨に住んでいました。なかなかこういった幼稚園はありません。こういった幼稚園をぜひ残して欲しいと願います。子どもも、なくなるのはさびしいと言っています。	
	19	今後も境幼稚園の存続をお願いします。地域とのふれあいも多く、温かい父母の集まるすばらしい幼稚園です。よろしくお願いします。	
	20	境幼稚園の募集をずっと続けてください。今のままではわが子は入園できません。よろしくお願いします。	
	21	境幼稚園に転入して半年。緑たっぷり広い園庭でのびのび毎日過ごす子どもを見て、「幼稚園の本来の姿」なんだと実感します。存続が危ぶまれていると聞いてビックリ。もっと他の地区にも同様の幼稚園を…と願うほどです。	

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
境幼稚園	22	境幼稚園存続の件、一年一年延ばすことがいいとは思えません。境幼稚園の良さを市長さんに知っていただいて、沢山の皆さんにアピールしてください！まずは見に来てください。	【28ページと同様】
	23	子を持つ親から・公立の幼稚園を必要としています。境幼稚園の存続を前向きに検討していただきたいと思います。長年にわたって根付いた地域の幼稚園は市の宝だと思います。	
	24	園庭開放、芋ほりをきっかけに境幼稚園の雰囲気大好きになり、20年度に娘を入園させる予定です。出来れば3歳下の息子も通わせてやりたいと考えております。何しろ、OG、OBの保護者の方の輪が素晴らしいのです。	
	25	境幼稚園の環境は、一朝一夕で作られているものではないと思います。この、安心して子どもを預け、親子共に成長してゆける境幼稚園の存続を希望します。	
	26	境幼稚園をずっとなくさないでください。	
	27	境幼稚園に娘が通園しております。園内の環境、行事など、子どもたちにかかわるものが大変よく、保育料に関してもまだまだ不景気ですので大変助かっております。是非存続させてください。	
	28	とにかく、一つだけです。境幼稚園をなくさないでください。母校が消えてしまうのは悲しいです。	
	29	境幼稚園の存続を願います。幼児教育を信頼できる先生が行ってくれているのは境幼稚園だと思います。	
	30	境幼稚園の存続を願っています。昔、園児だった子がママとなり、子どもを連れて通園しています。今の小学生、中学生も卒園したココへ遊びに来ます。近くの高校生との交流も盛んです。ココはふるさとです。いつでもかえれる元気のもとです。ふるさとはありつづけてほしいと心から願います。	

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
境幼稚園	31	境幼稚園を続けて行ってほしいです。一部の地域だけではなく、行きたい人は沢山いるので、もっと気域を広げてほしい。	【28ページと同様】
	32	今年8月末に他県より引っ越してきて、現在市立境幼稚園で子どもがお世話になっております。恵まれた自然の中、豊かな人格形成に理想的な幼稚園の存続が危ないと聞き、驚いております。このような希少な幼稚園は他にはないので、存続を強く希望いたします。	
	33	境幼稚園をつぶさないでください。未就園児の遊び場としても、これ以上ない子育て支援施設だと思います。	
	34	境幼稚園の現在の形での存続を希望しています！藤原園長先生をハジメ、心から尊敬できる経験豊富(自らも子育てをし、看護をされた方々)な先生方がいらっしゃるからです。絶対に他にはこのような園はありません。	
	35	境幼稚園の今後について。廃園にしないでほしい。住所区域をはずしてほしい。	
	36	境幼稚園を廃園にしないでください。今の子どもに必要な教育を行っている唯一の幼稚園だと思います。ぜひ通園区域をなくして市民が平等に通える幼稚園にしてください。ムーバスを走らせてください。	
	37	私たち母親が楽できるよう、私立の幼稚園はあの手この手(3年保育やバスの送迎、給食の普及)で園を作っていますが、境幼稚園のおかげで随分母親らしくなりました。境幼稚園は子供たちを育ててくれますが、母親も母親らしく育ててくれます。今の世の中、ここが一番大切ではないでしょうか！？クラスのお母さん方は考え方がとてもしっかりしている方たちばかりです。楽ばかりしてはいけないような気がします。	
	38	境幼稚園を中核とした子育て支援施設を検討していただきたい。	
	39	境幼稚園の存続をお願いします。	

### ③緑・環境・市民生活

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
ごみ	1	自販機設置者は、使用済みの容器の回収箱を設置するように。	本市では、条例等により、自動販売機管理者に回収容器の設置を義務付けてはませんが、空き缶の散乱防止及び資源の有効利用促進の観点から、管理者の自主回収の徹底を図るべきものと考えます。空き缶が散乱している具体的な箇所をごみ総合対策課(Tel.60-1802)までご連絡いただければ、市から要請を行います。
路上喫煙	1	武蔵境の禁煙区域を広げてください。亜細亜大学付近、亜細亜大学へ向かう道は歩き煙草の人が多くて、子どもにとっても危険です。	市では、禁煙地区の指定にあたりましては、エリア内の商店会や住民団体等との協働による活動を基本としておりますので、地域の皆様との協力体制が確立されれば、必要に応じて適宜対応していきます。また、亜細亜大学へ向かう道等へは現地調査のうえ、周知看板などを設置することも可能ですので、具体的な状況や箇所などをごみ総合対策課(Tel.60-1802)までご連絡ください。なお、亜細亜大学へは至急申し入れを行いました。
環境	1	地球温暖化対策が不十分。環境政策を市内の人材を活用して協議会、ネットワーク組織で強化すべき。	地球温暖化の影響は私達の身の回りにひしひしと迫りつつあります。私たち人間が多様な生物とともに安心して暮らすことのできる地球環境をこれからも受け継いでいくためには、行政だけでなく、事業者や市民が協力してこの問題に対する取り組みを行っていかねばならないと考えています。現在、本市では、市民・事業者・行政の三者で構成する環境市民会議を設置し、地球環境問題など、さまざまな環境問題への取り組みを進めています。
	2	空き地の草むしり。境5丁目(民地)	市では空地確認を行い、管理が行き届いていない所有者に対して、文書あるいは口頭にて管理徹底の依頼を行います。同様に近隣からの情報提供によって管理不足が判明した場合も要請を行います。なお、空地の場合、除草しても夏の期間は直ぐ繁茂してしまうため、管理状態の認識に双方の差が出てしまうこと、所有者間の争いのため司法が介入していることなどがあり、解決に時間を要する場合がありますが、快適な環境を維持できるよう所有者に要請いたします。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
緑・公園	1	<p>武蔵川公園に池を造って、浸水等のために水が流れないようにするという構想があると市報に出ていましたが、周辺の住民の意見は聞いていただいたでしょうか。私はこの近くに8年住んでいますが、アンケート等に答えたこともありません。是非、意見を聞いてほしいと思います。私は蚊の発生を心配します。また、仙川をコンクリートからもとの河川に戻すそうですが、必要があるのでしょうか。</p>	<p>武蔵川公園に池を造る計画はありません。本公園は、昨年10月より「親子でのボール遊び」「ドックラン」を試行的に開園し、今年度(平成20年1月～3月)に本格的整備をする予定です。雨水については、敷地内で処理する浸透施設を設置いたします。また、仙川の再整備は、「仙川水辺環境整備事業」として計画的に進めており、現在は上流側(小金井境から亜細亜大学までの間)を整備しています。</p>
	2	<p>冒険遊び場公園 子どもの外遊び環境の向上として大いに期待している。今後子どもが歩いていける距離に市内全域で展開してほしい。</p>	<p>本公園は、平成17年より施設整備の内容や開園後の管理運営について、地域住民や公募市民で構成する市民団体と協議しており、今年度(平成20年1月～3月)施設整備を行い、平成20年4月開園の予定です。この事業では、場所の確保と地域住民の協力が不可欠と認識しており、市内全域に展開するために、地域住民との連携をより一層強化するとともに、本公園で着実に実績を上げ、高い関心を誘発することが必要であると考えています。今後は、こうした課題を解決するとともに、積極的に事業展開を図っていきます。</p>
	3	<p>公園の整備について 壊れた、さびた遊具があります。点検・修理をお願いします。</p>	<p>公園遊具の安全管理については、市職員による日常管理・巡回作業と、年に1度遊具の専門家による点検作業を実施しています。遊具一つ一つにランクを付け、日々監視とともに、補修や改良を行っていますが、より一層の強化に努めるようにいたします。</p>
	4	<p>公園・緑地の管理は、地域の市民グループ、住民団体との「協働」を最優先してください。</p>	<p>公園・緑地の管理については、全般的に市が管理を行っていますが、清掃・除草などは、可能な範囲で地域住民や市民ボランティアにお願いしているところです。市としましても、こうした地域の市民グループ、住民団体との協働での管理が望ましいと考えています。</p>
	5	<p>浄水沿いのくるみの大木が、虫を理由に切り倒されたようですが、緑を守るという点でいかがなものでしょうか。 浄水沿いの歩道の草が高く歩きにくい場所があるので、草刈りをお願いしたいです。</p>	<p>ご指摘の場所は、東京都の管理区域と思われます。本市の場合は、緑を守る・緑化推進の観点から、樹木の管理については自然樹形を大切に、保存・保全に努めています。また、除草については、東京都にお伝えいたします。</p>

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
境山野緑地	1	これから境山野緑地南側の整備が行われるわけですが、その際、緑地には重機類を入れないでください。	境山野緑地の拡充部分は、今年度(平成20年1月～3月)に施設整備を行います。その際は、境山野緑地検討委員会(平成19年4月発足)の提言書に沿った保全を前提に整備計画を進めるとともに、可能な範囲で大型重機の搬入を避けるよう、材料・工法などの検討を行います。 ご意見3の③については、現地での境界石等の確認をするとともに、隣接する方々と調整しながら、住民の要望を取り入れ、本工事の有無を検討いたします。 今後、将来ビジョンに基づく緑地の保全や利活用については、来年度予定している行政と市と専門家からなる協議会の中で、実効性のある計画やスケジュールなどについて、さらなる議論がなされると期待しています。
	2	独歩の森は人の立ち入りを制限することで豊かな自然が復元できます。外から植物を持ち込むことはせずに、現地の保全と再生に全力を挙げてください。市民として協力します。	
	3	境山野緑地について現在検討委員会で今後の再生、維持管理のあり方が検討されていますが、この地域に残された最後の雑木林を適切に保全していくため、以下の点についてお願いいたします。 ①外部からの生物種の持込の原則禁止 ②フェンス沿いに細々と生き残っている植物の保護のため、必要のない工事はせず、原則的に現状のフェンスを使う。 ③管理棟は保全活動に必要な最小限のものとする。(研修機能は近くの農業ふれあい公園とバッティングするので不要) ④木の強剪定や抜き伐りはせず(野鳥の森公園や境3丁目緑地は失敗例)、皆伐更新の方向で十分な議論を行う。	
	4	境山野緑地は地域で愛着を持った貴重な森です。なるべく今のまま、次の世代に伝えられるよう、よそから生き物を導入するようなことのないよう、お願いします。	
	5	武蔵野の森を育てる会は、市との協働を通して、境山野緑地の自然生態系を豊かにする保全活動を行い、第二小学校をはじめ地域との連携によるコミュニティ形成にも努力してきました。「独歩の森」併合後の境山野緑地の保全についても、こうした地域ベースの活動との協働を最優先して下さるようお願いいたします。	

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
境山野緑地	6	<p>高齢者で元気な人は、社会に役立つ仕事をしてもらって、僅かでもよい報酬を与え、社会参加の意識を持たせるシステムを作りたい。「独歩の森」の管理は園芸業者は市の予算を使って仕事したいだろうが、市の担当部は業者を育てるため、市の予算を使う実績を示したいだろう。市民にやる気を起こさせることにより地域住民の活性化、助け合いになる。医師会は病人が増すことにより、仕事は増すので喜ばれるが、予防体操を広めてほしい。</p>	<p>市では、シルバー人材センターを通じて高齢者の就業機会の拡大を図っています。また、コミュニティセンターやテンミリオンハウス等の運営を地域の皆様にお願ひしていますので、運営スタッフとして、多くの高齢者の方にもご活躍いただいています。今後もより多くの高齢者の方々が社会参加していただけるような仕組みづくりを考えていきます。</p> <p>また、公園についても、地域コミュニティ活性化のための非常に重要な要素であると認識しております。公園における市民ボランティア団体は、現在、20団体あり、その活動に対して、一部を市からを助成しています。これは、取り組みに対する報酬ではなく、あくまで活動の一部の助成であり、内面的に意識の高揚を図るものです。市としましては、通称「独歩の森」の管理に関しては、隣接している境山野緑地で活動している市民ボランティア団体が範囲を広げて管理していただけることが望ましいと考えています。ご指摘の報酬を期待しての意識高揚(インセンティブ)については、今後研究したいと思ひます。</p>
コミュニティセンター	1	境1丁目3丁目方面にコミセンを作ってください。	<p>コミュニティ構想が策定されてから35年が経過していることから、現在、第四期長期計画調整計画において、今後のコミュニティとコミュニティセンターのあり方について、議論がなされています。また、本年12月の市議会において、「境東部・境南町東部地域にコミュニティセンターを設置することに関する陳情」が審議され、採択となりました。調整計画の策定を受けて、来年度以降、市民委員会を立ち上げ、現在のコミュニティの課題を整理するとともに、今後のあり方について広く検討を進めていきたいと考えています。</p>
2	境1丁目・3丁目にコミュニティーセンターを希望します。		
3	境1丁目・3丁目にコミセンを希望します。		
4	境地区に小さい、使いやすいコミセンを作ってください。		
5	コミセンは公平に設置すべき。	<p>コミュニティセンターの設置については、市民参加により策定されたコミュニティ構想に基づいて、用地確保等の諸条件のもとで、地域の希望をお聴きしながら、公平に設置してまいりました。しかしながら、コミュニティ構想の策定から35年が経過していることから、来年度以降、市民委員会を立ち上げて、現在のコミュニティセンターの課題を整理するとともに、今後のあり方について広く検討を進めていきたいと考えています。</p>	
6	<p>地域コミュニティを作るためには、世代間を超えた縦のつながりを作ることが大切では？</p> <p>小学校区とコミュニティセンターの区域を一致させ、自分の属するコミュニティが意識できるようにし、地域運動会等を充実させる。</p>	<p>コミュニティづくりについては、地域にお住まいの誰もが、世代を超えたお付き合いができ、充実した暮らしをするために必要なものであると考えています。コミュニティのエリアは、市民参加により策定されたコミュニティ構想に基づいて決められたものですが、同構想の策定から35年が経過していることから、来年度以降、市民委員会を立ち上げて、現在のコミュニティセンターの課題を整理するとともに、今後のあり方について広く検討を進めていきたいと考えています。</p>	



分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
武蔵野 プレイ ス(仮 称)	1	プレイス(仮) どんな形になるのか、大きなハコモノでない 方がいい。	武蔵野プレイス(仮称)専門家会議の最終報告(本 年3月)を受けて、本年6月に、施設に関する市の基 本的な考え方を表明しました。建物規模について は、利用者の使い勝手や機能を第一に考えた結果 として決まったものであり、いわゆる「大きなハコモノ」 を前提とした施設ではありません。
図書 館	1	西部図書館の周辺に他の公的施設はあり ません。武蔵野プレイス開館後も何らかの 形で残してほしいです。	西部図書館は、第四期長期計画において、移転・拡 充すると定めており、現在、武蔵境駅南口に建設予 定の武蔵野プレイス(仮称)に移転し、西部図書館 は廃止する予定です。なお、廃止後どのように活用 するかについては、都からお借りしている場所です ので、関係者を含め、今後検討していきます。
生涯 学習	1	市民大学等を拡充し、宣伝活動して周知し てほしい。	武蔵野地域自由大学をはじめ、武蔵野地域五大学 共同事業として、共同講演会、共同教養講座、寄附 講座などさまざまなニーズに対応できるよう講座の 充実に努めています。募集や内容については、市 報、チラシ、ポスター、市のホームページ、自由大学 ホームページで広報を行っています。
スポ ーツ	1	現在あるテニスコートのオムニコート化 雨が降るとすぐに使えなくなる。次の日が晴 れても使えない日が1~2割はある。近隣 の市や中学校は殆どがオムニコートになっ ている。また、高齢者の利用者人口が増え ており、イレギュラーしない優しいコートにし て欲しい。	武蔵野庭球場はクレーコート7面を有し、施設の予 約状況はほぼ100%の体育施設です。施設管理上、 降雨後の貸し出しについては、晴天であってもコート のコンディションにより、使用を制限させていただく ことがあります。 市としましても、メンテナンスが容易で雨天後でき るだけ速やかに開場できるようなテニスコートの研究 をしています。今後の庭球場の改修に際して、オム ニコート化も含め、プレーする方が利用しやすい施 設となるよう具体的な検討を進めていきます。

#### ④都市基盤

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
自転 車	1	駐輪場は、全希望者が利用できるよう増設 すべき。	駐輪場用地の確保や、効率の良い立体化利用の検 討も含め、増設に努めていきます。また、商店会等 やJRに対しても設置について要請していきます。
	2	駐輪場を全希望者が使えるようにしてくださ い。せめて一家に一台は使えるようにお願 いしたいと思います。我が家は3台申し込ん ですべてダメでした。	年間利用の利用登録駐輪場について、今年度、武 蔵境駅北口周辺の当該駐輪場への申し込んだ方 は、条件不備の方を除き全員承認しております。し かしながら、三鷹駅、吉祥寺駅周辺においては、多 数の落選者が出ています。市では、現在、この利用 登録駐輪場の市民と市外の方を同等に抽選すべ きかどうか等を含め、来年度の募集に向け見直しを検 討しています。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
自転車	3	駐輪場利用申請について 4月から入学し、通学に使いたいが、合格通知、学生証がなければ申し込めない。(2月締め切り)そういう枠(例えば100台分)を設けて4月以降にも申請できるようにしてほしい。	利用登録駐輪場の申込においては、2月の申請時における受験票でも申請が可能です。なお、来年度に向けて、年度途中でも申し込みできるような形態の見直しについても、検討を行っています。
	4	足が悪いので歩くのが大変ですが、自転車なら乗れます。しかし駐輪場が駅近くは常に満杯で自転車で行けず、出かけるのはやめようということになります。せめて市民で障害者手帳を持つ者には、毎日のことではないので駐輪させてもらえないでしょうか。	一時利用駐輪場においては、曜日や時間帯によっては空いている場合もあり、管理員にご事情をお話いただければ、対応できることもありますので、ご利用の際は、管理員に一声おかけいただければと思います。また、買い物用などの駐輪場については、今後も商店会などに設置を要望していきます。なお、利用登録駐輪場については、身体障害者手帳等をお持ちの方が通勤・通学に利用される場合、優先的に登録を受け付けています。
	5	土日祝祭日に市役所駐車場、駐輪場の開放、また、テニスコートの周囲にも1箇所駐輪場を作って欲しい。現在の置き場だけでは自転車があふれていて一人一人が通れないことがあり危険(平日は無料、開放日は有料にする)	市役所駐車場については、行事の時以外に閉鎖することは、クリーンセンター建設当時の緑町団地自治会との協議による合意事項となっています。なお、駐輪場については、規制は行っていません。また、庭球場は都市公園の緑町ふれあい広場の中にあり、テニスコートの周囲はジョギングコースとして使用されています。このため、公園利用者やジョギングをする方などの障害となる、テニスコート付近への駐輪場の設置は難しいと考えています。今後も体育施設利用者には、駐輪マナーの向上による、通行の妨げにならないような駐輪をお願いしていきます。
	6	多摩湖自転車道を延長してください。	多摩湖自転車道は井の頭通りの延長で始まっており、井の頭通りの吉祥寺方面への自転車走行環境の整備との要望かと存じますが、この井の頭通りは、車道が狭く、交通量が多いことから自転車レーン等の設置は難しいと考えます。しかしながら、自転車走行環境の整備については、いろいろな所で工夫していきたいと思えます。なお、井の頭通りは都道ですが、東京都へ提案していきたいと思えます。
ムーバス	1	ムーブスの経路を増やしてください。 武蔵境から保健センターや0123はらっぱ、市役所へ行くバスは、今現在ありません。 雨の日など、子どもを連れて行くのはとても大変でした。	ムーブスの一つの運行条件である市内のバス交通空白・不便地域については、本年4月の6号、7号路線の運行によりほぼ解消したと理解しております。この地域と市役所を結ぶムーブスの運行とのことですが、平成2年より平成7年まで武蔵境駅と市役所を結ぶ路線バスを、関東バス(株)に補助金を支払い運行を行いました。利用者が非常に少なく、廃止をした経緯があります。また、ムーブスのフォローアップ調査等でも、最寄りの駅周辺や通院、買い物に行くためにバスを利用するという回答が多く、市役所周辺に関しては、年に1~2回しか行かないという回答をいただいております。このようなことから、この地域から市役所直結のムーブスという考えはありません。今後のムーブスについては、より利便性の増すようなルートや運行時間等の見直しを行う中で、更に地域の皆さんの意見や要望等を聞いていきたいと考えています。
	2	武蔵境地区と市役所を結ぶムーブスを希望します。育児中のため市民プールや中央図書館も利用しているのですが、雨の日や冬などに自転車を利用することは困難ですので、ムーブスがあると助かります。	

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
ムーバス	3	市長さんをお願いいたします。私、境2丁目、アジア大学通り沿いに住んでいる者です。桜堤にムーバス運行の要望があるようですが、どのような路線になるのでしょうか。私、足が悪いので西部コミセンに会合があっても、なかなか出席できません。行くときはタクシーで出席したりしています。出来ましたら境2丁目付近から西部コミセン回りにしていただければと思っております。それと、ムーバス西循環の停留所のことでお願いがあります。各停留所の間隔は短いのですが、山中公園から市政センター前までは長いので、一箇所停留所を増やすか、山中公園の停留所を少し東にするか、無理なお願いですがよろしくご検討くださいますようお願いいたします。	ムーバス5号路線のルートの見直しについては、JR連続立体交差事業の完成等を見据え検討していきたいと考えています。また、停留所の移動、増設についてのことですが、バス停の位置については、運行前の沿道住民からの聞き取りや、バス停前の住民の承諾等を経て設置しています。今後、地域の意見等聞きながら検討していきます。
道路	1	アジア大学通りの歩道は、雨の日などとても滑りやすいです。滑り止め加工等、何か歩きやすいようにしてください。	現在、対応策について、協議しているところです。早期に改善できるようにしたいと考えています。
	2	都道調布保谷線36m、4車線、1日3万～4万台の交通量計画は大きすぎます。交通量を少なくしてください。	都市計画道路の調布保谷線は、多摩地域における南北幹線道路の一つとして位置づけられています。平成12年の環境影響評価書では計画交通量が、平成37年度で26,600～35,800台/日となっていますが、周辺の道路整備の促進、交通の分散化等研究していきます。
	3	〔環境〕 市道89号について	サンヴァリエ桜堤の敷地内道路を通行する車への対応について、今後必要な場合には、都市機構に対して働きかけていきたいと考えています。
	4	境駅東の踏み切りの変化。都道と思われ、桜橋より田無への道は、最近交通量は増大、排ガスも増加、今後、いなげやがオープン予定。市のご協力は出来ないか。	武蔵境駅周辺では、東側には三鷹都市計画道路3・2・6号調布保谷線が、西側には武蔵野都市計画道路3・4・24号西調布境橋線の計画があります。いずれも東京都がJR中央線の連続立体交差事業の完成にあわせ事業を推進していますが、交通の分散化を図るためにも早期の完成を要望していきます。
	5	境2丁目、教習所西側の道路に歩道をつけてください。通学路(アジア大学通りから公園通りへ抜ける道はここしかありません)なのに、猛スピードで通り抜ける車でとても危険です。	ご指摘の道路は、幅員4～5.4mと狭い道路であり、歩道の設置は構造的に不可能であると考えています。現在、道路の東側に白線を引き、歩行者と自動車の動線を分離しています。通行時間帯等の交通規制については警察署の管轄であり、警察署及び市の関係部署とも対策を検討したいと考えています。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
住宅	1	しつこいですが…市営住宅(新設)にはペット可を入れてください！！	現在、市営住宅については、小鳥及び魚類以外の飼育を禁止しています。理由としては、入居者の生活形態が相互に及ぼす影響が高い集合住宅の中で、ペットを飼うことによる、臭いや鳴き声等の問題は近隣関係のトラブル要因を含んでいるということがあります。ペット好きな方、動物アレルギーで好きでない方、様々な方がいらっしゃる中で、市営住宅の入居に際するルールとして、今後もペット飼育については禁止していきたいと判断しています。

## ⑤行・財政

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
効率的な行政運営	1	職員の給与について 市の職員の給与は国家公務員に対してラスパイレス指数で102高いと思います。特に、労務・技能職の給与が国、都に比較して異常に高いと思います。もちろん特別の理由があれば差し支えありませんが、毎年度の給与改善の際、少しずつ是正していったら良いと思います。	平成18年度の本市一般行政職のラスパイレス指数(国を100とする)は、102.6で、都内26市平均の101.5より高くなっています。中でも、技能労務職の給与は、一般行政職と同じ水準にあるため、国、都に比較して高くなっています。年功序列的な体系から、職務職責に応じた給与体系とするため、技能労務職の給与水準を下げる内容を中心とした給与制度見直しの提案を行い、交渉に取り組んでいるところです。
審議会・委員会	1	市で開く各種委員会に、関連する受注業者が委員になっている例があります。よくないことです。すぐに正常化してください。	委員会の性格により、専門家の立場で委員として就任していただくを得ない場合があります。しかし、その場合でも、その方の専門的な知識をいただきたいという趣旨であり、業者としての立場に結びつくということは断じてあってはならないものと考えています。

# 主役は市民です

タウンミーティングは、市民の皆様と市長が地域の課題や市政について意見を交換する会です。

お気軽にご参加いただき、あなたの声をお聞かせください。

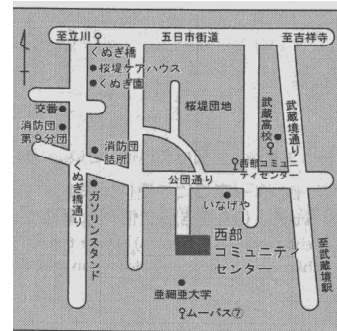
●期日 平成19年10月27日(土)

●時間 午後1時30分から4時

●会場 西部コミュニティ  
センター

武蔵野市境5-6-20

電話 0422-56-2888



◆内容 会の前半は、「西部コミセン地域のまちづくり」をテーマに、後半は市政全般について話し合います。

◆出席者 市民の皆様（どなたでも）、邑上守正市長  
西部コミュニティ協議会、市関連部長

◆申込 当日、直接会場へお越しください。

◆主催 西部コミュニティ協議会・武蔵野市（共催）

\*お車でのご来場はご遠慮ください。

\*タウンミーティングは議会開催月（3、6、9、12月）を除く毎月、年8回、市内各コミュニティセンターで開催する予定です。

問い合わせ◎武蔵野市企画政策室市民協働推進課  
Tel.0422-60-1829 Fax.0422-51-2000



# 市民と市長のタウンミーティング



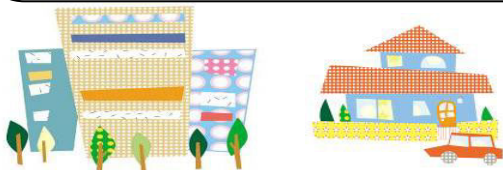
平成19年10月27日 (土) 午後1時30分～4時

西部コミュニティーセンターにて

あなたの一言がまちをかえる

## 安心安全 住みよいまちに

- ムーバスを桜堤に、  
市役所往きのムーバスを
- 商店街の自転車置場を拡充し  
違法駐輪対策を
- ほか・・・



## 老後を生き生き 過ごせるまちに

- ひとり住まいのお年寄りを見守るために
- 助け合いネットワークの充実
- ほか・・・



## 子どもを守り 育てるまちに

- 安全な通学路の確保
- 中学校給食の早期実現
- ほか・・・



西部コミュニティ協議会

電話・F a x  
0422-56-2888



当日参加できない方で、市長にご意見ご要望のある方は下記枠内にお書きになり、西部コミュニティーセンターにお届けいただくか、FAXでお送りください。

---

---

---

第15回

市民と市長のタウンミーティング

報告書

発行 平成20年 1月

武蔵野市企画政策室市民協働推進課

武蔵野市緑町2丁目2番28号

電話(0422)60-1829 (直通)